

第5次川島町総合振興計画策定及び
地方創生のための町民アンケート

報告書
(その他・自由意見)

平成27年10月
川島町

目 次

I-1. 川島町のことについて	1
I-2. 農業振興について	3
I-3. 川島町のまちづくりについて（自由意見）	4
I-4. 卒業後の進路について	24
I-5. 結婚、出産、子育て、少子化について（自由意見）	24

※全意見を原文通り掲載

I-1. 川島町のことについて

居住地区	年齢	性別	問4 その他
中山(市街化区域)	30歳～34歳	女性	ライトを常備。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	男性	発電機を準備している。
伊草(市街化区域)	25歳～29歳	女性	お金、現金を常に余分に持っている。
伊草(市街化区域)	55歳～59歳	男性	燃料、防災用品の備蓄。
三保谷	55歳～59歳	男性	発電機を買った。
八ツ保	45歳～49歳	男性	発電機など。
八ツ保	65歳～69歳	男性	トイレのペーパーなど用意している。

居住地区	年齢	性別	問5 その他(具体的に)
中山(市街化区域)	20歳～24歳	男性	街路灯はもちろん、ダミーでもカメラの設置も必要かと。
中山(市街化区域)	30歳～34歳	男性	廃校になる所に警察署を作る。
中山(市街化区域)	55歳～59歳	男性	行政によるパトロール。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	男性	ボランティアやNPOによる1人暮らしの方への生活の状態を知り生活相談などの充実が必要。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	女性	警察のパトロールが1番効果がある。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	男性	交番の増設、パトロール強化。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	女性	あいさつをする(大人も子どもも)。
中山(市街化区域)	70歳以上	女性	歩ける人は1日1回用事がなくても近所を散歩する。
中山(市街化調整区域)	40歳～44歳	男性	交番を増やす、防犯カメラ設置。
中山(市街化調整区域)	60歳～64歳	女性	いままで通りでよい。
中山(市街化調整区域)	70歳以上	女性	防犯カメラをふやす。
伊草(市街化区域)	45歳～49歳	男性	地域に全てをまかせない。
伊草(市街化区域)	50歳～54歳	男性	交番・派出所の配備。
伊草(市街化区域)	50歳～54歳	女性	警察を増やす。
伊草(市街化区域)	55歳～59歳	男性	警察によるパトロールの強化。
伊草(市街化調整区域)	35歳～39歳	女性	子供の通学にスクールバスを出して欲しい。
伊草(市街化調整区域)	45歳～49歳	男性	交番の数を増やし、常駐してもらおう。
三保谷	35歳～39歳	-	配達業者にも協力してもらって不審人物などを早期発見する。
三保谷	40歳～44歳	男性	パトカーに巡回して頂く。
三保谷	45歳～49歳	男性	昼間のパトロールも良いが、夜のパトロールも必要。
三保谷	50歳～54歳	女性	これ以上大型スーパーや新しい道はいりません。
三保谷	55歳～59歳	男性	毎日警察官がパトロールをする。
三保谷	60歳～64歳	女性	バイクと車の不審者を見かけた事がある。
三保谷	60歳～64歳	-	警察官の増員を求める。さらに巡回を増やしてもらおう。
出丸	30歳～34歳	女性	子どもの登下校時間に白バイに通ってもらおう。
出丸	55歳～59歳	男性	行政の方向性が見えない。
出丸	60歳～64歳	男性	防犯カメラ設置。
八ツ保	18歳～19歳	男性	特に犯罪が起こりそうな地域は厳しく見回り、あとゴミが散乱したり、草が無造作においしげっているような、汚らしい環境では犯罪が起きやすいと思うのでキレイにする。特にカインズモール付近は町の顔でもあり、町獣の人が来る為、その周辺のゴミ拾い、草むしりは大切だと思う。
八ツ保	45歳～49歳	男性	防犯カメラを店舗ごとに設置。
八ツ保	45歳～49歳	-	犯罪がおきそうな場所にカメラの設置。
八ツ保	50歳～54歳	男性	防犯カメラの設置。
小見野	65歳～69歳	-	現に行っている事をふかめて頂く事。
-	65歳～69歳	-	警察による定期パトロール。

居住地区	年齢	性別	問8付問 上記以外（具体的に）
中山(市街化区域)	25歳～29歳	女性	住民税が高いため。
中山(市街化区域)	25歳～29歳	-	税金が高い。
中山(市街化区域)	30歳～34歳	男性	町民の声に耳を傾けないから。
中山(市街化区域)	50歳～54歳	女性	ご近所に問題あり。
中山(市街化区域)	55歳～59歳	男性	娯楽施設がない。
中山(市街化区域)	55歳～59歳	女性	税金が高い。
中山(市街化区域)	55歳～59歳	女性	住民税等が高額なため。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	女性	親がいなくなったら、そちらに住む。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	女性	今後、払わなければならない国保・介護保険料が高いから。
中山(市街化調整区域)	35歳～39歳	男性	住民税が高い。
伊草(市街化区域)	20歳～24歳	男性	他の場所に住み、世界を見てみたい。
伊草(市街化区域)	55歳～59歳	男性	住んでいて楽しくない、娯楽が全くない。
伊草(市街化区域)	55歳～59歳	女性	おもしろ味がない。
伊草(市街化区域)	65歳～69歳	-	海の近くに住む。
伊草(市街化調整区域)	25歳～29歳	女性	家を買いたいので。
伊草(市街化調整区域)	60歳～64歳	女性	土地が広く、まわりの草がとってもとっても追いつかず、大変です。
三保谷	35歳～39歳	-	住民の意見無視の公共工事実施や赤字財政で一向に改善されないから。
三保谷	40歳～44歳	女性	住民税が高い。
三保谷	50歳～54歳	女性	豪華な庁舎を作り町民の事を考えていると思えない。
三保谷	55歳～59歳	男性	税金が高い。
出丸	35歳～39歳	男性	税金が高いため。
出丸	60歳～64歳	-	①あいさつ、②すましている態度、③言葉1つない。
八ツ保	30歳～34歳	女性	住みたい場所がある。
八ツ保	40歳～44歳	女性	一度川島町から離れて生活し、再び戻る予定で、何が町に本当に必要かを客観的に見てみたい。
八ツ保	55歳～59歳	男性	マスコットキャラクターが「かわべえ」では、町の姿勢に疑問がある。
八ツ保	65歳～69歳	女性	ひとりで生活できないので、子供の住む町へ。
小見野	40歳～44歳	男性	積み続ける理由がなくなったから。
小見野	70歳以上	-	高齢・病弱になると生活が出来ない。
-	65歳～69歳	-	町の10年20年後のビジョンが見えない、老後が不安。埼玉県自体が同じ状態であるが。

I-2. 農業振興について

居住地区	年齢	性別	問 13 その他（具体的に）
中山(市街化区域)	25歳～29歳	男性	若者に農業の魅力を伝えるセミナーを開く（夢や理想だけでなく、現実的な話十年数回の講習）。
中山(市街化区域)	30歳～34歳	男性	農業に関する機械等を買う時に町民は町から補助金が出る。
中山(市街化区域)	35歳～39歳	男性	農業用水路を利用した小水力発電の稼働と稼働率こそが、農業振興を目指した路と「人生一路」であるという先人の教えを伝え聞く。
中山(市街化区域)	40歳～44歳	男性	農業だけではなく、商業と協力をして振興を行う。
中山(市街化区域)	55歳～59歳	男性	道の駅と観光農園を隣接して作るなど。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	男性	地域外からの優秀な若い担い手の育成。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	女性	減農薬農業増進。
伊草(市街化区域)	50歳～54歳	女性	有機栽培の促進。
伊草(市街化区域)	55歳～59歳	女性	農地→宅地変換し、人口upへ。
伊草(市街化調整区域)	40歳～44歳	-	ブランド野菜やフルーツ。
伊草(市街化調整区域)	50歳～54歳	男性	後継者の育成に資する。
伊草(市街化調整区域)	60歳～64歳	女性	農業をやってみたい方を募集し、指導をし、後継者を育てる。
出丸	18歳～19歳	男性	若い人の感覚を重視する。
八ツ保	70歳以上	男性	農業に見込みがない。
小見野	40歳～44歳	女性	農業を企業化して雇用しやすい環境。
小見野	70歳以上	-	農道等を含めた基盤整備。
-	40歳～44歳	女性	農地を貸し出す際に、安定した収入が得られるようにする。
-	65歳～69歳	-	税金の投入は大反対！

居住地区	年齢	性別	問 14 付問 ①その他
中山(市街化調整区域)	65歳～69歳	男性	地産地消レストラン。
三保谷	35歳～39歳	-	体験農業。
出丸	40歳～44歳	-	新しい特産品。

居住地区	年齢	性別	問 14 付問 ②その他
伊草(市街化調整区域)	40歳～44歳	-	各地の視察。
三保谷	35歳～39歳	女性	知識。
三保谷	60歳～64歳	女性	体力。

I-3. 川島町のまちづくりについて（自由意見）

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
中山(市街化区域)	20歳～24歳	男性	産後や子どもにたいしての支援が十分でないと思う。産後の人の支援がどのようなものなのか。小さい子供が十分にあそべる場所があまりにも少ない。
中山(市街化区域)	25歳～29歳	男性	堤防上の道路全域舗装化。自転車（主にスポーツバイク）の町内通過交通は意外に多いので、そういう方々への快適性向上／お金を落として貰えるサービスの開拓。川越市との合併検討。
中山(市街化区域)	25歳～29歳	男性	働き場がないから皆都会に働きに行く。だが帰りの手段がなくなったり、アクセスが極めて悪いため、年齢を重ね、収入が有る程度増えた時点で出ていく人が多いのではないだろうか。だが長年過ごしたこの町で本当は過ごしたいと思っている人は多くいると私は思う。仕方なく出ていく人を止められないのは今まで行政が農業など古い雇用が十分にあるじゃないかと何も若者の事を考えてこなかったから、2世・3世が出ていく結果に繋がっていると私は思う。だから、川島町内でも若者の雇用を増やさないといけないと思う。同時に働きやすい環境を作るべきだ。
中山(市街化区域)	25歳～29歳	女性	やはり職場が少ないと自然と都内に人口が流れていってしまう傾向があると思います。川島町に魅力的な職場が少ない（or知られていない）事も問題の1つだと思います。
中山(市街化区域)	25歳～29歳	女性	圏央道というものが出来たのにもかかわらず、PAやモノレールを誘致しなかったのが、間違いだったと思う。
中山(市街化区域)	25歳～29歳	-	税金が高いうえ、それが自分の生活に返ってきているという実感が無い。他の市のほうが魅力的に思える。
中山(市街化区域)	30歳～34歳	女性	交通機関の不便を何とかして欲しい。女性の働く場所（特に出産後）確保、保育園の新設など。
中山(市街化区域)	30歳～34歳	女性	働いている若い人への住民税が高すぎるため、若者にきびしく老人にやさしく感じる。鉄道が通っていないので、どこへ行くにも不便である。
中山(市街化区域)	30歳～34歳	女性	駅をつくって、仕事場に行く時間を短くするとか、東松山・川越と合併するとかでしょうか。
中山(市街化区域)	30歳～34歳	女性	町民バス、利用したいと思い時刻を調べましたが、例えば11時に乗って、帰るには15時まで待たなければならないと知り、利用しませんでした。もっと細かく運行してくれたら乗ったと思います。
中山(市街化区域)	30歳～34歳	-	駅があれば違ってくるかもしれない。
中山(市街化区域)	35歳～39歳	男性	書面において公的・私的アンケートとありますが、本アンケートで「自由記入」と謳われると「自由」すぎて、私的なものが困ります。
中山(市街化区域)	35歳～39歳	女性	何の特色も無いのが問題なのでは？駅が無い、道路が整備されていない、商店（ショッピングモール）が無い。逆に「田舎」をもっとアピールするとか。
中山(市街化区域)	35歳～39歳	女性	問題を本気で解消しようと思ってないと感じます。
中山(市街化区域)	35歳～39歳	女性	犬のうんこの処理をしない人がいて、夏になるとハエがたくさん出てくるので、うんこを放置した場合等罰金などの約束事を作ってほしい。ほんとに困っています。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
中山(市街化区域)	35歳～39歳	女性	バスの本数が少ない。高坂⇄大宮（大宮でなくても高崎線へのアプローチ）がほしい。乗る人、多いと思います。乗らないから少ない本数ではなく、少ないから乗れないのです。発展している場所だけ整備がよく、その他は見えて見ぬふりが多すぎる。庁舎建てかえ必要はあるのに、生活で支障があるところを言ってもお金がないから、はひどい。いまの世の中にして、役場の対応が一方向的。これでは他市町村からは受け入れられず、移住をしようとは思わないでしょう。
中山(市街化区域)	40歳～44歳	男性	公共交通が発展しない限り、住みにくい。
中山(市街化区域)	40歳～44歳	男性	子育て支援の充実。若い世代が子供を育てるのに負担が少ない町づくり。車を乗れなくなった老人が時間を過ごせる施設の充実と施設までの送迎。東京都のようにバス乗車料金補助があれば、町内に住み、買い物はマイカーを利用しなくても老人は行けるので、事故もなく安心。上司のせいで、役場職員は昔の考えなので、勉強不足、勉強しても実行しない。
中山(市街化区域)	40歳～44歳	男性	公共交通の整備をお願いしたい。
中山(市街化区域)	40歳～44歳	女性	校舎や施設等を新しく建てず、使える建物はできる限り使い、住民税を下げて欲しいです。住民税が高いと、より人口が減っていくのではないかと思います。
中山(市街化区域)	40歳～44歳	女性	川島町は何故人口減少しているのか？それは、交通手段がバス・自動車・バイクしかないからですね。電車が開通すると言われ、30年前に引っ越してきた方も、開通しないと分かり、次々と転居していきました。人口を増やす目的があるなら、まず電車を通すべきだと思います！
中山(市街化区域)	45歳～49歳	男性	川島町以外の市町村を参考として、確認すると、必ずしも優れている案があるわけではないように思えます。川島町単体として行うのではなく、周辺の市町村と協力して行う事もあって良いのではと思います。
中山(市街化区域)	50歳～54歳	女性	交通が不便なうえ、バス代金が高額で利用出来ない。帰宅時にはバスがなく、利用価値なし。若者は、出ていくのは当たり前だと思う。
中山(市街化区域)	50歳～54歳	女性	ここ20年余りで人口が2000人くらい減少しています。どうしてでしょうか？確かに電車の駅がなく不便で、大学卒業して就職すると町を離れる若者が増えていきます。どうしたら良いか。立地的には都内にも行ける、そんなに悪くはないと思います。子供を産んで育てる環境をもっとととのえたらいかがですか？川越・東松山・坂戸・上尾・桶川・・・隣接する市町村とは圧倒的に違う何かを作るのです。子育てだけでなく、介護面もです。それから東武バスのバス停までも送迎しなくてはならない所も沢山あります。駐輪場の確保、バス停までの送迎もです。とにかく電車がない分、それ以上に住んでみたい魅力ある町作りです。
中山(市街化区域)	55歳～59歳	男性	人口の減少は行政の財布の減少、そして住民サービスの低下から人口減少に拍車。川島の良い所、土地が安く平坦、トラックアクセスが良いのを武器にして、財政の拡大を図るべき。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
中山(市街化区域)	55歳～59歳	男性	資金が安定的に保証されなければ、結婚できないわけなので、町に転入希望者に例えば向こう20年補助金を出して、住んでもらうなどしなければ人口は増加しない。空き家を利用して、そのような制度を作るとか。
中山(市街化区域)	55歳～59歳	女性	駅がなくて外出に不便でも、住み続けたいと思えるような魅力に欠ける。
中山(市街化区域)	55歳～59歳	女性	交通の利便性がよくなく、人口減少は避けられないと思う。交通手段がバスだけでなく、電車が通ると人口増加もあり得ると思う。
中山(市街化区域)	55歳～59歳	-	設問が難しい(問9)。分からないという項目も欲しい。問14は来年度定年ですが「やりたくない」の他の選択が欲しい。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	男性	国道245号沿線の土地利用計画の推進。学費の補助。高校までの授業料無料化。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	男性	長時間保育、病児保育、保育料の負担軽減含め本当に子育てをしたくなる政策を川島町でなければ住みたくないと思われる町のサービスを。貧困対策に特に目配り手を差し伸べてもらいたい。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	男性	インター周辺をもっと整備拡大して企業を呼び込み、働く場所を確保して若い人が移り住んで子育てをしたいと思うようなまちづくりをして頂きたい。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	男性	川島に来た時は、静かで人々も穏やかで、空気もよく、生活しやすく思いました。1つ交通費が高いことです。月に1度はバスを利用しますが、もっと安くなれば幾度となく利用したいのですが。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	男性	第5次川島町総合振興計画前期の概要等の資料があれば、自分の考えが反映出来るアンケートになったと思う。誠に残念です。まずは、前期及びこれまでの町制作の反省点から出発し、策定すべき。何年前を見て「川島町まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定するのか不明である。時代の流れとはいえ、人口減少の行政対策(町)が無策であった結果であり、町民の1人として反省します。又、これからは町行政に参加出来るやすい体制作りを望みます。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	女性	近くに働く場がないため町外に出る。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	女性	自然豊かで静かな町が気に入って川島町に引っ越して来ました。日常生活には不便を感じませんが、病気になったり、町外へ出かけなければならない時等、利便性の悪さや不便を感じます。町に鉄道は無理かもしれませんが、せめて若葉駅のバスの本数を増やしていただくとか、総合病院があれば川島町はもっと住み良くなるのではないかと思います。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	女性	東松山行き(東武バス)の本数が少なすぎる。松高、松女等に通学出来ない状態です。通学時間帯だけでも本数を増やしてほしい。昼間は、小型バスにして本数を増やしてほしい(川越行き)。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	女性	八幡団地のような団地が出来れば、人口が増えると思います。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	女性	私の意見は役に立たないと思います。今の所、町に深い関心が持てないので。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
中山(市街化区域)	60歳～64歳	女性	若い人達が町にずーと住み続けたいと思う町づくり。人口を増やす方法は、他より移住（良い会社がある、働ける会社が多くある）か子供が増える（私人達の結婚・子育て）しかなく、人が集まる町にする。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	女性	今年8月に新庁舎が完成する予定とのことですが、職員一人一人の教育はもちろんのこと、総合窓口のような新しい形態を作してほしい。沢山の申請書を書き、沢山の課を回ることをしないよう、住民の利便性を一番に考えてもらいたい。又、わかりやすい表示、わかりやすい文章・言葉での案内・書類等、町民目線に立った業務を希望します。町では様々なアンケートが行われているようですが、結果がきちんと見えるよう広報等で住民に伝えてほしい。住民の声がきちんと生かされているのか知りたい。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	女性	図書館の充実、児童の校外学習の質の高さを希望します。子育てに充実した市町村は、これからの人口増にかかると思います。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	男性	働く場を増やす事。人が集まる、観光地作る。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	男性	「川島」というと不便な所というイメージが今もってある。人口減少の中、住みたいと思う条件は、他の町にない独自性・特徴を作らなければならないと思います。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	男性	田んぼの区画整備（拡充）による効率化と、農業法人の設立による就業機会を推進し、町の活性を図る。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	男性	生みやすい町作り。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	女性	高校生の交通の不便にこまっている。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	女性	10年20年後をみすえた取りくみをお願いします。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	女性	八幡団地に住んでいますが、越辺川の河川敷が緑の木立ちがある遊歩道の様なものがあつたら、うれしいと思います。桜なども植えていただけたらいいですね。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	女性	子供と老人が交える遊具、施設と場所がほしいと思います。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	女性	電車が通ると良いと思っています（無理は承知ですが、でも）。広い家（空家の斡旋）で、のびのび育てられることや、保育料の無料は無理でも1/2にする。地域で見守りができる環境づくり。※今の相続法に問題があるのではないのでしょうか。親の面倒をみた人が、相続できれば良いのですが、すべて平等は無理があります。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	-	補助金や福祉の充実を計ると行政にたよる人材ばかりが集まって来るのではないか。ただ人口の減少をなげくのではなく、人間力の有る多様な人材を集める為にインターネットの充実やすばらしい環境・美しい自然の整備が遠回りな気がしますが、人口増につながると思います。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	-	①公共交通の充実。②医療の充実。③大型団地、大型商業施設の誘致。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	-	リレーバスでは移動に時間がかかりすぎます。八幡団地のバス停を整備し、JR高崎線と東上線を結ぶ路線経路バスなど運行。例)若バ駅⇄桶川駅(北上尾駅)。
中山(市街化区域)	70歳以上	男性	行政に明確で具体的なビジョンがない。
中山(市街化区域)	70歳以上	男性	温泉施設、火葬場、スポーツ施設。食べ物の宅配の交渉(町がする)。
中山(市街化区域)	70歳以上	男性	いずれの課題に対応するためには、広域施策が肝要である。川越市との合併が最も効果的であり、取組むべき緊急の課題である。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
中山(市街化区域)	70歳以上	男性	インターチェンジ周辺の工業団地町内の雇用が進むかと思っていたが、倉庫ばかりで目指した雇用推進になっていない。働き手の若い人は町内から出ていってしまう！JR桶川駅までのバス便を設置する事で、通勤が容易になり、住民も増える。出て行かないのでは。
中山(市街化区域)	70歳以上	女性	企業を誘致し、働く場を作り、若い人が来てくれるようにする。保育所とか子どもを預かる施設と保育サービスの充実。子どもの遊べる施設のある公園。何もなくて草ぼうぼうの所が多いが、いくつも作るのではなく、数は今ある公園の中で2～3充実したものがあればよいと思う。
中山(市街化区域)	70歳以上	女性	子育て支援するには児童館、学童保育を作る事を考えたらどうでしょう。図書館を伊草かフラットピア（本が少なすぎる）設けて下さい。遠くて行けない。
中山(市街化区域)	70歳以上	-	町づくりや人口減少問題についての提案：川島町は本来農村の町です。休日の川島農業直売所を見れば、近隣地域からの消費者が多数押し寄せています。吉見町も道の駅と直売所が非常に繁盛しているように見受けられます。町として活気を感じます。地域にあった産業を更に見直し、大々的に方策を考えてはいかかかと思えます。今の規模の直売所規模ではなく、もっともっと大々的な産業ベースに乗せられるような政策が必要になります。人が集まれば、そこに次の方策が生まれると思えます。ベイシア、カインズというショッピングモール、圏央道のインターを持つ工業団地の更なる拡大策も合わせて進められると思えます。働く場が増えれば若い人たちが入ってきますし、人口増につながる方策になるのではないかと思います。東京という大消費地のベッドタウン、10年20年を見据えたビジョンを期待しております。イメージだけで申し訳ありません。
中山(市街化調整区域)	35歳～39歳	-	県外からの転入が重要で、雇用の確保と農業を新しい形へして行って頂きたい（米ではなく、他の新しいもの）。
中山(市街化調整区域)	40歳～44歳	男性	「公共交通の整備」。交通の手段が限定されるため、人口の流出がさけられない。東上線、または高崎線をつなぐ手段の確保。定期路線バス等（町舎経由便など）。
中山(市街化調整区域)	40歳～44歳	女性	高坂駅や桶川駅、上尾駅などを経由してくれるバスも出してほしいと思えます。
中山(市街化調整区域)	40歳～44歳	女性	子供が小学生のうち、道路は整備されていない事で自転車を使用する事への不安があり、高校生となれば通学するにも交通手段が充実していない為、送迎しなくてはならず、フルタイムで働く事がなかなか出来ない。又、税金も川島は高いと有名であり、転入をすすめられない。滑川は子育てしやすいとよく聞かすが、良い所を町として学んで実行して欲しい。
中山(市街化調整区域)	40歳～44歳	女性	自然が豊かで好きだけれど、電車の駅がない。バスの本数も少ない。車がないと生活が不便だし、若い人たちが行きそうな商業施設がないなと思えます。
中山(市街化調整区域)	40歳～44歳	-	川島町の人口減少問題は、交通の不便さが一番の理由だと思う。都内で働いていると帰宅するのに大変で、駅の近い所に引っ越そうかと考えています。年老いた両親のことを考えると、車が運転出来なくなった時のことを考えます。都内で働く方にも、年老いた方にも、この交通の不便さは町に住むネックにしかならない気がします。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
中山(市街化調整区域)	50歳～54歳	女性	町民が納得のいく施設を作ってほしい。公務員だけが納得して作ってほしくない。税金が他市より高い。子どもが成長したら他県、他市に引っ越したい。増税はやめてほしい。
中山(市街化調整区域)	55歳～59歳	男性	商業の町づくり、住民が住む人がふえるようにする。
中山(市街化調整区域)	60歳～64歳	女性	川島の自然をアピールした観光などないですかね。
中山(市街化調整区域)	60歳～64歳	女性	子育てし易い住環境作り。働ける場所等々。
中山(市街化調整区域)	60歳～64歳	女性	住民の意見を聞かない町では、人口減少するのが当たり前。
中山(市街化調整区域)	65歳～69歳	男性	アパート住まいで3年になります。移住者には町内の行事等は知らされていません。
中山(市街化調整区域)	65歳～69歳	男性	公共交通について。バス交通の充実を計るのが一番手っ取り早いと考えます。町として、東武バスと話し合っ、本数・運行時間・交通網の整備(バスターミナル等)・シャトルバス(大宮直行etc)等々を設けたら、もっとよくなり、生活もしやすくなり、他地域からの転入も増えて、人口増にもなると思います。
中山(市街化調整区域)	65歳～69歳	男性	アンケートを取るのも良い事かもしれませんが、表面上の繕いはすぐに綻びが出ます。付け焼刃の対策ならば、しないほうが良かったと誰もが感じます。本腰を入れて根気強く仕事をしていったら、皆が認める良き川島になるのではないかと思います。政策推進課の皆様、川島に住んでいて良かったと思える川島にして下さい。誰もが想う事、税金が安くて良かった、税金を払う喜びを味わわせて下さい。
伊草(市街化区域)	18歳～19歳	男性	交通の便がわるい(電車が無い)。
伊草(市街化区域)	20歳～24歳	女性	電車があるだけで町の認知度、住み易さ、企業の誘致ができるかと思えます。
伊草(市街化区域)	25歳～29歳	女性	問13:毎年いちご狩りに行っていますが、川島ではなく吉見へ足を運んでいます。道の駅が近かったり、いちご狩りのできる所が多いためです。川島でももっと多くのいちご狩りのできる農園が増えたら嬉しいです。問17:町民バスといった取り組みを積極的に試みている点は大変嬉しく思います。普段最もよく利用する交通手段は東武バスですが、仕事や遊びで帰りが遅くなる時にはバスの時間や深夜料金が気になってしまい、こういった時に町外への転出を度々考えてしまいます。
伊草(市街化区域)	25歳～29歳	女性	自分で車を持つようになってからそこまで不便と感じなくなりました。学生のときはバス・自転車・徒歩だったので、とにかく不便だった。町民バス・リレーバスもよくわからず、とっつきにくい。若い人は乗らないのでは。
伊草(市街化区域)	25歳～29歳	女性	災害が心配(水)。
伊草(市街化区域)	25歳～29歳	女性	土日に出かけても交通が不便な為、ゆっくりできない!また、通勤する時に254線を利用するが、朝混んでしまい、時間がかかったり、時間がよめないで、予定より早く家をでなければならぬ。電車が通ったり、交通が便利になれば、町外から転入する人もふえるのでは。
伊草(市街化区域)	30歳～34歳	男性	通勤・通学の手段(公共交通)が弱い。
伊草(市街化区域)	30歳～34歳	女性	電車(駅)等の新設、若者の雇用。農地を転用し、商業・興業へ誘致。子育て支援の補助金UP、病院の数を増やす。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
伊草(市街化区域)	30歳～34歳	女性	(小さい)子供と一緒に食事をできる場所が少ない。ファミレスとかにもハイハイさせられるスペースなどを作ってもらえると、外出できる機会も増えると思う。
伊草(市街化区域)	30歳～34歳	女性	町立幼稚園を廃園にしたのだから、私立幼稚園に通う子どものいる家庭への費用補助をもっと増やして欲しい。負担が多いと、子どもをこれ以上産めないし、十分な教育を受けさせられない。
伊草(市街化区域)	35歳～39歳	女性	住居スペースが少ないので、家を買えない。児童館などがあると、この町に住んでみたいと思う。
伊草(市街化区域)	40歳～44歳	女性	常に車で移動できる人にとっては、交通についてさほど支障はないと思うが、学生や町外に勤めている方などはバスの整備が拡充されないと住みにくい土地であると思います。人口減少については、まず未婚の方、離婚された方等が結婚しないことも問題だと思います。川島は比較的結婚している家庭に2人以上子供がいることが多く、祖父母が近くにいるから子育てしながら働けるという話を聞いたことがあります。なので、婚活や町外からの移住をもっと力を入れていった方がよいと思います。
伊草(市街化区域)	40歳～44歳	女性	医療費助成を18才まであげてほしい。
伊草(市街化区域)	40歳～44歳	女性	交通の便が悪い。田舎なのに物件、物価が高い。例えば、アパートの家賃が高い。車がないとどこへも行けない。高齢者には大変。保険料が高い。新庁舎にお金をかける位なら、町民がうるおうようなお金の使い方を。
伊草(市街化区域)	45歳～49歳	男性	カインズモールで買い物は便利になったが、公共交通機関をもっと充実させないと、人口増にはならない。高校に通うのも大変なまま、変わってない。
伊草(市街化区域)	45歳～49歳	男性	年寄りが多いので、ある程度人口減少は仕方ないですね。それより新規移住者を増やすため、若夫婦の子育て支援・老夫婦のセカンドライフのため。
伊草(市街化区域)	45歳～49歳	女性	人口減少はきっと川島町が魅力がない町だからだと思います。駅がない分、商業施設や総合病院などを充実しないと、これから先もどんどん人口が減少すると思います。
伊草(市街化区域)	45歳～49歳	女性	伊草から若葉駅行きのバスがあると、住みやすいと思います。
伊草(市街化区域)	45歳～49歳	女性	町民バス、「平成の森川島病院」へ行く際、利用していました。不便でした。高齢化にともない、「とても」必要になってきます(バス)。農家の方は軽トラに乗るのでいいですが、伊草・中山方面から川島病院へ行き・帰りの便をもっとふやしてほしかったです。これから役場も遠くなってしまい、どうやって行こうかと考えてしまいます。やすらぎの郷メインのバスでしたが、まあやすらぎの郷はある程度元気な方が行くので、それゆえにバスの利用者が少なかったのではないのでしょうか。
伊草(市街化区域)	50歳～54歳	男性	少子化は日本の文化だと思う。一度破綻しなければ変わらないと思う。
伊草(市街化区域)	50歳～54歳	男性	上伊草地区で、用水路、子ども達の通学路の整備が出来ていない。私はこの町に来て30年になるが変わってない。
伊草(市街化区域)	50歳～54歳	男性	県道、幅を広く、両側に歩道の設置。インターができた為、大型車がふえたので、あぶない。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
伊草(市街化区域)	50歳～54歳	女性	駅もないので、車がなければ、とっても不便と感じたのが、20年前に引っ越して来た時の感想ですが、今も変わりません。川島町に住んでいる事のメリットがあまりわからないです。
伊草(市街化区域)	50歳～54歳	女性	若い人の働く場所、遊ぶ場所がないのが、人口減少の原因になっていると思います。
伊草(市街化区域)	50歳～54歳	-	都会に近くてこれほど自然豊かな魅力的な町はないと思います。自然の中で様々な体験ができ、循環型の安心した(環境的に)町づくりを目指して行ってほしいです。もっと自然農の学習を町をもってして、安心して食べられる野菜の町にしてほしいです。
伊草(市街化区域)	55歳～59歳	男性	町の英語特化区など思い切った特色を出す必要があると思います。英語力の強化、町全体の学力アップ、人口の流入が見込める。適切な町の支援により、上記のような構図が可能になることとされます。
伊草(市街化区域)	55歳～59歳	男性	若者が川島からどんどん流出していく原因は何か。通勤できないからである。東京で仕事をして通えないからである。川越駅周辺の駐車場を町民は安く使用できるとか、策はないものか。
伊草(市街化区域)	55歳～59歳	女性	主婦(家事、育児)の仕事に専門とする人を社会的に、もっと認めて、大切に。家事、育児は、会社で働くと同様に大切なことだと思ふ。川島町に入ってくる人(結婚、転居等)に資金の支援等をする。家を建てる時に補助金を出す等。「川島の宝」といっている子供達に、町として一番多く予算をとって、子育てしやすい町にする。
伊草(市街化区域)	55歳～59歳	女性	独身男性が多いでしょ！そこのとこ何かしなきゃ、人口なんて増える訳ないでしょ！一人身の中年男性の結婚について、考えてみる気ないの？お見合い等にもっと力を入れて下さいよ！
伊草(市街化区域)	55歳～59歳	女性	高齢者が終のすみかになる様な、たとえば一人暮らしの人達が助けあって暮らしていける住宅(集合)作り。
伊草(市街化区域)	55歳～59歳	女性	空き家を安く入れるようなPRをするなどして、若い方に来てもらえるようにしたら、人口が多くなると思います。母子家庭用に団地を作ってほしいです。若い方が増えないと子供が少なくなり、人口が減少してしまいます。回転寿司やファミリーレストランなども町に作らないと、いなかへ引っ越して来る人は少ないです。
伊草(市街化区域)	55歳～59歳	女性	高等学校が遠い為に、公共交通の充実を願います。不便です。川島インターチェンジにアウトレットモールを誘致してほしい。
伊草(市街化区域)	60歳～64歳	男性	町の活性や人口増加を考える時、東京・大阪をヒントに考えると、人が移動したり、その地に昼間だけでも居るといふ「行動の目的」が在るからだと思ふ。その目的は働く為、遊ぶ為、買物等と多種多様であるが、そういう目的や目標とする場や機会を想像して、町づくりに必要な施策展開とする事も一考出来る。
伊草(市街化区域)	60歳～64歳	女性	町外からも来られるような大きな施設、ららぽーとやイオンなどを作ってほしい。
伊草(市街化区域)	60歳～64歳	女性	八幡の白鳥飛来地に行く道(土手に上がる)階段は出来たのに、手すりがない為、手すりを付けてほしい。
伊草(市街化区域)	60歳～64歳	女性	朝のラジオ体操、歩いて行ける範囲で自由参加。大学まで教育資金の援助。
伊草(市街化区域)	60歳～64歳	女性	交通の不便さ、専門の病院が少ない。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
伊草(市街化区域)	60歳～64歳	女性	アンケートの問題が関係する事がないので、解らない事が多い。この頃各地で自然災害が多いので、川島町は水害に対して何か良い避難方法があるのですか？
伊草(市街化区域)	65歳～69歳	男性	難民等の外国人の積極的受入れと農業就労支援の上、定住化をはかる。農業公社、語学研修センター（日本語獲得・習得等相互文化理解等も含む施設）等関連事業、施設をたちあげ、総合的事業としてすすめることを提案する。
伊草(市街化区域)	65歳～69歳	女性	川島町の定住促進策の一環として、一定期間限定の固定資産税減額措置がある模様ですが大変わかりづらいと思う。都市開発等も含め、税収増の努力をして、例えば川島町に定住するつもりで新築・購入する者に「〇〇〇万円支援」する等明確にし、さらに子育て支援の目玉事業と併せてアナウンスをする等の検討を期待します。
伊草(市街化区域)	65歳～69歳	女性	若い人が働きやすいようにしてほしい。
伊草(市街化区域)	65歳～69歳	女性	いつでも利用できる・遊べる0～3才児向けサロン。雨の日でも遊び・活動できる児童館。各地区公園に平成の森公園バラのトンネルなどの健康器具を4・5個位設置して、中・高齢者の体力増強につなげて医療費を下げる。
伊草(市街化区域)	65歳～69歳	女性	自治会の活動は年を取った人には苦痛である（運動会、お祭り、道路や公園・神社・公民館のそうじ）。これらは強制的なボランティアである。シルバー人材センターに頼むべきと思う。そうすれば仕事をしてお金をかせぐことになり、生きがいにもなるし、健康にも良い。世の中にお金を流すことは、町の経済の為にも良い。無料のボランティアはするべきではない。介護保険・国民健康保険・水道料など、もっと低料金にしてほしい。
伊草(市街化区域)	65歳～69歳	-	戦前より住んでいる人間があまりにも勝手。新しく入居した人間を新人類の様にあつかう。農家根性まるだし。
伊草(市街化区域)	65歳～69歳	-	健康作りのサポートがしっかりしていないので、今度は食育も回を重ねてほしい。
伊草(市街化区域)	65歳～69歳	-	何の特色のないのが特色の町です。駅もない町に全国にアピール出来る圏央道川島インターが出来たのです。それを最大限に活用しなければ、行政の努めと思う。今、川島の中心は伊草・中山の254旧道です。新庁舎の場所、はずれの間隔です。時代を見てない。なさけない限りです。新庁舎には賛成です。
伊草(市街化調整区域)	30歳～34歳	男性	人口減少の対策として、外から人を入れるのではなく、所得を多く得られるようにすれば、自然と回復していくと思います。インフラの整備や町民が多く働くことができる場をつくるのが、町の活性化につながると考えます。なぜ人口が減っているのかの根っこをよく考えて頂き、議員の方たちが共有してくれないと、いくらやっても改善することはないと思います。デフレの中、国がお金を使って経済をまわさないと、景気がよくなることは遅れていきます。国への働きかけも強くやってほしいです。
伊草(市街化調整区域)	35歳～39歳	男性	川島町としての特色をもっとだす。「都会に一番近い農村」のコピー通り。人口増には、川島町内に住むメリットの拡充が大切。交通の便も解決させて欲しい。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
伊草(市街化調整区域)	35歳～39歳	女性	駅がないのだから、もっとバスの本数を増やしてほしい。高校生の子がいるのですが、登下校時間のバスの本数がないので、すごく不便です。部活など学生生活が普通に送れない。
伊草(市街化調整区域)	50歳～54歳	男性	P T A活動等の負担の軽減により、第2子以降を持つきっかけになるのでは。
伊草(市街化調整区域)	55歳～59歳	男性	人口減少については、若者の仕事の多様化に伴い、実家から通勤出来ない状況があることから、幾分はしょうがない面があるものの、この若者も数年経てば実家から通勤したいとの希望も出てくるが、どこへ出るにもバスという不利便性があることから、この問題はクリアするにはかなり難しい問題と思われる。
伊草(市街化調整区域)	60歳～64歳	男性	鉄道(モノレール)誘致必要。
伊草(市街化調整区域)	60歳～64歳	女性	身近に考えた事があまりないです。世の中全体が少子化なので、我が町・我が身に考えがひとつとこのようです。ただ、今の自分に出来る事への協力や参加はして行きたいと思います。
伊草(市街化調整区域)	60歳～64歳	女性	川島で大丈夫、生活できる(長く)、居られる、と思う魅力ある所だと思っています。一番は交通の便ですね。鉄道があつたらと思っています。橋をかけて頂きたい。朝の渋滞は可愛そうです!
伊草(市街化調整区域)	65歳～69歳	男性	農業地域の適正な保存を図りつつ、インターチェンジ周辺の小工業立地推進の早期実現をお願いいたします。
伊草(市街化調整区域)	65歳～69歳	男性	農家の二世帯住宅を促進するため、二軒目住宅開発規制を緩和すること(分筆や水道等2つに分ける費用がかかる)。これにより子供が育てる環境作りを推して下さい。
伊草(市街化調整区域)	65歳～69歳	女性	税金を安くする。
伊草(市街化調整区域)	65歳～69歳	-	子供が安心して過す事の出来る町づくり、イジメ対策。小学4年～中学3年のイジメ被害者は87%です。国民健康保険料が高すぎる(県内1・2位との事)。※こういうアンケートをとる前にもっとやる事があるのではないですか。
伊草(市街化調整区域)	65歳～69歳	-	川越市との合併を望む。
三保谷	18歳～19歳	男性	東武バスの本数が年々減り、そして普段の通学時間や帰宅時間にバスがなく、困っているので、改善をお願いします。
三保谷	20歳～24歳	女性	やはり交通の便が一番です。中学卒業後の進路によっては本当にきびしいと思います。それを考えると私は結婚しても川島に住みません。
三保谷	20歳～24歳	-	住みにくい町だから川島から若者が減るのだと思います。
三保谷	25歳～29歳	男性	子供の数に対して小学校の数が多い。教員、コストの無駄。ある程度エリアを決めてまとめるべき。川島に鉄道を通さなかった時点で、選択を誤っている。公共交通が不便。
三保谷	30歳～34歳	男性	若い世代の人が集まってこない、これから川島町を支える人が少なくなってしまう。家を建てる事に制限があつたり、交通が不便だつたり、マイナス要素を飛ばす位の川島ならではの「魅力」がないと、人口は益々減少すると思う。
三保谷	30歳～34歳	-	交通の便などの都合もあり、共働きが難しそうな環境を改善してもらえればと思う。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
三保谷	30 歳～34 歳	-	税金が高い。無駄な税金の使い方が多い。公用バス、道路など。その分、全住民が住みやすい町づくりに力を入れてほしい。育児環境・老人介護支援など。
三保谷	35 歳～39 歳	女性	町外・県外に実家があると、今の保育制度だと働けないので、誰でも働きやすい制度、先生を募集しても集まらないのは、保育の仕組みに魅力がないからだと思うので、働く人（先生）も親もが川島の保育はいいよといえるようになると、必然的に子供も増えるし、働き手も増えるのではないかと思います。
三保谷	35 歳～39 歳	-	民意無視の公共工事必要ない。道路拡張や変則の歩道の整備、意味がない。企業誘致して収入を上げるようにして、若い人材の確保、家賃の補助、子育て支援をもっと公開して募集するべき。地方がやっている支援と同じ事をやっても意味がない。川島だけはここが違うと、魅力になる事をやるべき。
三保谷	40 歳～44 歳	男性	まったくと言っていいほど、何もやってこなかった気がします。東京で働いている人は、電車通勤です。駅までの交通の便を良くしてください。これでは川越に引っ越してしまいます。
三保谷	40 歳～44 歳	女性	人口減少はよく分かりません。逆に川島町を出ていった人達にどうしてほかの町へ出ていったかを聞いたほうが良いと思います。
三保谷	45 歳～49 歳	男性	駅がない町というのは都内等で働く人にとっては、まず居住地の候補にならない。持ち家するコストが格安というメリットを生かすには、交通の便を良くするしかないと思います（既存の路線バスの本数を増やせば良いというモンダイではない）。ある場所まで車や自転車で行けば、そこから東武バスの路線と競合しない駅までノンストップで行くバスを走らせる等、全く新しい発想で一戸建が欲しい勤労世帯を町外から取り込む必要があると思います。
三保谷	45 歳～49 歳	男性	川島町は住みよい環境ですが、交通の便が悪すぎる。
三保谷	45 歳～49 歳	男性	公共の交通（バスが少ない）、病院なども行ってもらえる様に。町の魅力を大々的にアピールする。
三保谷	45 歳～49 歳	女性	子供が少ない地域に対する町のとりくみが見えてこない。小学校を統合するよりも、人口を増やす方法を考えたほうがいい。たとえば町が土地を購入し、大型団地を作るとか。そのためにも交通が不便では増えないので、町バスが駅まで直通バスを出すとか、何か考えないと人口は減る一方だと思います。あと、大型店が圏央道周辺に集中していて、ちょっとしたスーパーとかドラッグストアとか、人口が少ないところがない！
三保谷	45 歳～49 歳	女性	川島町は高齢者に手厚く、子供をそだてる世代に援助がない。だから川島町にもどって子育てをしようと思う家庭がほとんどいないのだ。川島町を動かしている町長から議員まで若い人がいないから、そこまで考えが至らないのだ。
三保谷	45 歳～49 歳	-	自然の流れのままに。
三保谷	50 歳～54 歳	男性	このようなアンケートを 20 歳前後の人にも調査すべき。どうして川島から出て行くのかを、若い人の意見を調査しなければ、人口減少対策にはならないと思います。
三保谷	50 歳～54 歳	男性	企業誘致の推進、ベンチャー企業支援を推進、農業法人の推進。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
三保谷	50歳～54歳	女性	川島町に限ったことではなく、今は給料は少ないのに税金ばかりどんどんあがり、とてもとても家庭を持てる環境ではなくなっています。どこかの国だか忘れましたが、税金は二桁だけど、医療、教育、福祉は無料だから国民は何も言わない、日本は税金をとるだけとって国民に反映させてないのが人口減少問題につながっていると思います。
三保谷	50歳～54歳	女性	川島町の自然あふれる環境や、穏やかな風土で子どもを育てたいと思っている人は多いと思いますが、町内の両中学校が荒れている情報や、深夜オートバイで大きな音をたてて走っている若者などを見ると、子育てしやすい環境なのか疑問を感じます。町として子どもたちの健全育成に本気に取り組むことがまちづくりや人口減少問題の一步になるのではないのでしょうか。
三保谷	55歳～59歳	男性	若い人達が結婚して子どもをつくり育てたいと思う施設とサポートの充実。今は会社勤めの人が多いので地区の区長をはじめとする役員が多くさせられるので嫌になる。
三保谷	55歳～59歳	男性	家庭菜園ができる住宅を作る。
三保谷	55歳～59歳	男性	電車を誘致し住みやすく暮らしやすい街にし、他市町村から移り住みたいと思わせる。
三保谷	55歳～59歳	男性	定年後は、まちづくりに協力したい。川越から桶川まで、あるいは熊谷までの鉄道が通れば、すべてが解決します。
三保谷	55歳～59歳	女性	交通の利便性が良くない。通勤・通学がたいへんで、自分の子供にも勧められない。
三保谷	55歳～59歳	女性	やはり川島町は交通の不便さですね。電車が通らないのが一番不便の様です。若者にとっては！
三保谷	55歳～59歳	女性	檀家である寺で葬儀ができません。「(個人の)家で葬儀をするのが本当の供養」という明治時代のような古い考えだからです。農協の葬祭センターができて、一度も利用した事がありません(寺が許さない)。私は葬式の手伝いをするために、結婚したのかと思いましたが(結婚してからの葬儀手伝いは15回以上)。この平成の時代に、こんな考えの町に人が来るわけがないでしょう。
三保谷	60歳～64歳	女性	若い人達が働く場所や子供を育てる環境を良くして下さい。
三保谷	60歳～64歳	女性	駅までの交通の便がない為に、家から離れなければ働けない若者が多いので、便利があれば少し変わると思います。
三保谷	60歳～64歳	-	川島町は、県央に位置していることもあり、大規模な公共機関(国立など)の施設を誘致してほしい。大学や大学病院とか、他の省庁のものでもよい。商業施設もあるとなお良い。
三保谷	65歳～69歳	男性	問17) 町民循環バスのみで多運行、リレーバス重複は税金のむだづかい。年々高齢者が多くなるので町民循環バスの利用は多くなると思います。私も利用したいと考えております。福祉税減額&配慮重視を。
三保谷	65歳～69歳	男性	住宅の敷地面積を大きくし、2世帯住宅の推進。小中学校の外国語教育の充実(川島町に移り住んで教育を受けたいと思う様な)。川島町の住環境の良さをPR。
三保谷	65歳～69歳	女性	デマント、交通の拡充、保育園の充実、ベンチャー企業の支援、新たな企業の誘致。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
三保谷	65歳～69歳	-	最近（定年退職後）、町役場に行く機会が増えましたが、職員の対応がとても良い。いろいろな役所を訪問する機会が多かったが、県内で一番よいのでは。
三保谷	65歳～69歳	-	交通が不便で働く場所がなく、買い物をするお店もなく食べる所もない。
三保谷	65歳～69歳	-	子どもが成人した時、町を出て行かなくて済むように、職場を通える所に確保してほしい。
出丸	20歳～24歳	男性	町内から人口が減少しないような環境整備と共に、公共機関（特にバスの本数：川越～桶川）の充実を図っていただきたいです。
出丸	35歳～39歳	男性	町立幼稚園が廃園になったことで、育児家庭にとってますます住みにくくなった。川島町に魅力が無く、子育てもしにくい町なので、人口減少は当然である。子供を産みやすい町、子供を持つ家庭が移住しやすい町にしなければ、人口は増えない。
出丸	35歳～39歳	男性	鉄道を誘致できないでしょうか。また、飲酒後の送迎サービスの実施などがあると、ありがたいです。
出丸	40歳～44歳	女性	交通の便が悪すぎる。リレーバスもまわり方が悪かったと思う。年をとったら買物にも行けないという、年寄りの声を聞きます。川越のように住宅が増える事を願う。田んぼはつぶせないのか？作り手がない家の田んぼが増えていていると思う。イーグルバスを取り上げたTVを見ました。中継所を設けて、もっと効率の良い町内バスシステムができれば、と思います。
出丸	40歳～44歳	女性	川島は今年で12年目になりましたが、このままでは地域に人口がかたより、子供も減っていく一方だと思います。川島がどんな方向に行くのかわかりませんが、このまま自然が多く残る都会に近い農村「かわじま」が変わらず続いていくことを望みます。
出丸	40歳～44歳	女性	まちづくりに対して、東武バスの活性化をお願いしたい。始発を五時台、終バスを11時台（23時台）と本数増やすや、時間帯の見直し、東武鉄道との連動の活性化、乗り継ぎの便利性等（数分の差で乗れない）、暮らしやすさを追求して頂きたい。
出丸	45歳～49歳	男性	川島町に駅がない事が不便の為、町外へ引っ越してしまい、人口減少につながっていると思う！住宅（調整区域）建てられないなどの問題点の改善策が必要！
出丸	45歳～49歳	男性	駅がない。こんな所では人口減少は当然。駅・鉄道を通せないものか？
出丸	55歳～59歳	男性	わからない。今の行政はこのようなアンケートをしても期待できない。行政の方向性がまるで見えない。
出丸	55歳～59歳	男性	子育て支援を充実→お金がない→税金が高くなる、悪い循環。
出丸	55歳～59歳	-	町民リレーバスは、老人にとってはバス停まで行けない人もいる。どこでも載せてもらえないと、走る意味なし。
出丸	60歳～64歳	男性	交通の便が非常に悪いので住んでいられない。
出丸	60歳～64歳	女性	私は、とても住みやすいと思う。しかし、買物・医院は市の方へと足が向く。人口密度が少ないので仕方ないと思うが、車が乗れて良かったと思った。田んぼが住宅地に... そんなわけない、ゆめですヨネ。こんな広い土地があるのに、海がない、山がない。いい温泉があればいいね！

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
出丸	60歳～64歳	女性	介護について思案中で、また減少問題も身近ですが、わかりません。
出丸	60歳～64歳	-	土手や通り道にへいきでゴミすてています。動物の後始末の立て看板が立っていますが、結局させたままにしています。子供のあそび場がまったくなし。家のそばにコンビニだけでなく、スーパーがあってほしいです。まったく不便です。歩いていける場に、まして車にのれませんが、自転車もない(車にのれる人は感じない)。スーパーあってほしいです。伊草では遠すぎます。何でも人をたのまないに行けない。ほんとうに不便です。
出丸	65歳～69歳	男性	アンケートははじめてではないのに、ちっとも地域によっては改善が見られない。29年度小学校4校が廃止になって、ますます過疎化されて農業の方も高齢化してきているので、自分の田畑が維持できない人がふえてきたので、昨年の米の値段低下により、ますますできない人が増えてきていますので、若い人が住みよい町にして頂きたいと思います。川島全体を考えて下さい。宜しくお願い致します。
出丸	65歳～69歳	男性	長い目で見るなら、誇れる町・自慢できる町とすることが大切だと思います。そのためには、文化・芸術の振興をすることも考えたい。
出丸	65歳～69歳	女性	インフルエンザ・肺炎球菌等町の補助のあるものは東松山の医療機関を使うようになっていますが、長い間川越に住み川島に来て、東松山の医療機関を全然知らない者はとても困る。子ども医療支援のように川越の医療機関を使えるようにしてほしい。切に願います。交通機関も不便ですし、医師会の関係もあるのですが、実現してほしいものです。釘無にバス停(ベンチがつき)自転車置場が出来たことは良かったと思います。皆さん大いに利用されているようです。防犯(特に夜間)上の夜間の足元灯明もあり、暑い日・雨の日利用しやすくなったようです。用水・排水路整備、ぜひやっていただきたい一つです。
出丸	65歳～69歳	-	農地を宅地分譲地に、町外から移住者の支援をする。
出丸	70歳以上	男性	住み良い町の環境作り。交通網の整備。農業で生活出来るまちづくり。
出丸	70歳以上	男性	町内に居住しても仕事を続けることのできる条件を満たしてくれるような地域になるよう、交通手段等を整えて欲しい。
出丸	70歳以上	女性	現在、出丸地区に住んでいます。72才(女)。運転が出来なくなると、買物が不便。出丸地区は、バスが通っていません。午前一回、午後一回位。バスがまわってほしい。
出丸	70歳以上	女性	何としても公共交通の便が無いのが、住めない理由になっていると思う。
出丸	70歳以上	女性	交通の便が悪く、唯一の交通手段である東武バスさえも運行していない時間帯があったりと、とても不便です。本数をもう少し増やしてもらおうか、町内のバスで補ってもらえると助かります。
出丸	70歳以上	-	はたらきやすい場所、スーパーなどをふやす。
出丸	-	男性	子供が生まれたらお金が多少高くても、いつでも預けられる場所が充実されている環境を整える様に(子育てサポートセンター、ボランティアも)。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
八ツ保	18歳～19歳	男性	川島町の良さは、都会に近くて、でも自然が豊かな所。自然はこれからも守ってほしい。将来の子ども達の為にも。あとは教育とボランティア、またイベントを活性化したら、町民みんなうれしそうと思う。大きいお祭りとか。川島町独特のイベントをして、町ぐるみで絡んで年間の最大のイベントになったら、おもしろいと思う。他市町村もやっていない独自性が川島町のアピールになると思う。例えば、地区別対抗駅伝大会とか、地区別スポーツ大会（サッカー、バレー、バスケ）とか。
八ツ保	20歳～24歳	女性	自家用車が無ければ、大変住みにくい町であると思います。今の若者は車の免許を取得する人が少なく、川島町に移住出来ない理由の1つにもなると思われれます。
八ツ保	20歳～24歳	-	国からの補助で児童手当がいくらかあるが、さらに町からの補助があれば、育児に理解のある町と認知してもらい、定住促進につながると思う。
八ツ保	30歳～34歳	女性	ひとり1台車をもっていないと何も出来ない（交通の便がとても悪い）ので、困っています。車は維持費もかかるので、若い世代にはぜひ住みたい、とは思われません。町のバスが近くの駅（高坂や川越、桶川など）を行き来したり出来れば、住みたいと思う人も増えるかもしれません。
八ツ保	40歳～44歳	女性	町が目指していくものは近代化なのか、それとも自然温存での環境重視なのか。どちらに向かっていくかで全く違うものになると思います。両立は正直難しい。中途半端に両方生かすという今までの考えよりも、近代化にむけてならそちらにむかって超未来的な町を日本で一番最初に作ってみたいのでは。話題PRになると思う。せっかく新町役場建設の件で注目をされたことだから、マイナスイメージを逆発想するくらいなことしないとダメな気がする。〇〇県の△△市もやっていたから、という理由では×。川島町が日本初！ってことをやってみましょう。
八ツ保	40歳～44歳	女性	子どもが高校受験にあたり、まず第一に考えなければならなかったことが、通学手段の確保でした。子どもの希望する高校へ通わせたいと思っても、バスが無く、受験対象にならず、あきらめざるを得なかった。せっかく偏差値が足りていて合格が見込まれても、交通の便が悪く受験しない子どもたちがたくさんいます。子ども達の芽を摘んでいるように思います。
八ツ保	45歳～49歳	男性	子育てで支援の前に子供を生む人がいない。子供老人も大事だけど、若者が住み着くことを考えてほしい。若者がいないと子供はふえません。
八ツ保	45歳～49歳	男性	30代・40代の独身者が近くにも多くいます。よって希望する人にお見合い等の出会う環境をつくり、まず結婚することが必要です。
八ツ保	45歳～49歳	-	町民バス／リレーバスをテスト運行しているのを知りませんでした。時刻表もバス停もコースもわからないのに、利用できません。100円バスでも良いので、他市町村のようにしっかり運行して下さい。よろしく願います。
八ツ保	50歳～54歳	男性	町内在住の中学生、高校生の意見を聞く。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
八ツ保	50 歳～54 歳	女性	川島町に大きなショッピングセンター、遊園地などの娯楽施設、働く場所が充実して自然も豊かで魅力いっぱいの町なら、町の中だけでも楽しく暮らせるので、電車がなくても町外からの移住者も増えるのではないかと。
八ツ保	55 歳～59 歳	男性	意見にも提案にもならないが、働いても収入が少ない、働きたくとも仕事につけないのが現状である。川島だけの問題ではない。少ない収入でも、結婚して子供が育てられる社会にならなければだめである。
八ツ保	55 歳～59 歳	女性	通勤、通学、日常の買い物など、どうしても車を使用しなければならぬが、今後高齢化が進出中、移動手段が問題になってくると思う。若い人は便利な都心へ出てしまいが、川島町の交通手段が良くなれば自然環境に恵まれていて、住み良い町になるのではないかと。
八ツ保	55 歳～59 歳	女性	駅から遠いこと、交通手段が車。住むには利便性が良い方がいい。歩いて行ける範囲に必要なものがそろそろない。よそから人もこないと思う。働けて、余暇が楽しめる物があること。
八ツ保	55 歳～59 歳	女性	交通面を便利にしてほしい。東松山方面のバスなど。
八ツ保	60 歳～64 歳	男性	川島町の魅力をアップして町外より人を呼び込む。
八ツ保	60 歳～64 歳	男性	消滅自治体の仲間入りにならないよう、少子化対策を他市町より秀でたものを実施する。保育の充実・子育ての充実・住宅支援・学校給食の無料化等、人的・物的に充実支援し、川島町は子育てがしやすい町・生活しやすい町を実践・PRし、又、若者達との交流の機会を拡張する施策の推進し、若い人達に魅力のある町づくりを積極的に行う。高齢者に対しても敬意を払い、車の運転が出来なくなっても安心して買物・病院へ行くことが出来るよう、又、お金もあまりかからない足の確保を実施して欲しい。老人のみの世帯では、深刻なことです。
八ツ保	60 歳～64 歳	女性	建築できない土地を持っています。建築できれば好きな川島町に戻りたい若者もいます。有効な土地活用をお願いします。
八ツ保	65 歳～69 歳	男性	市街化区域だけでなく、町全体の住環境の整備、調整区域内の住宅の促進や企業の進出活動。
八ツ保	65 歳～69 歳	男性	小学校教育の充実、学校規模の早急な統廃合。
八ツ保	65 歳～69 歳	男性	働く場の確保、医療の充実。
八ツ保	65 歳～69 歳	男性	定住を促進する宅地分譲地の開発（八幡団地みたいな物）、福祉と医療の充実した住環境の整備、町外からの移住の支援、及び積極推進。
八ツ保	65 歳～69 歳	女性	子ども達は近隣の都市に就職しても交通の便が悪いので、通い続けることが出来ず、家を離れます。若い人が住み続けられるような、若い人が主役になれるような。
八ツ保	65 歳～69 歳	女性	お見合いパーティなどを実施し、若い人たちが結婚をしてほしい。
八ツ保	65 歳～69 歳	女性	交通便が悪いので、リレーバスが近くの駅への巡回なら利用者があったのではないかと。中山・伊草は色々開発されて、他の4地区はとりのこされて、魅力がない。
八ツ保	65 歳～69 歳	女性	鉄道が通っていないのが1番ネックになっていると思います。
八ツ保	65 歳～69 歳	-	役所の近くにバスターミナルを作って乗り継ぎ出来るようにする。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
八ツ保	65歳～69歳	-	町民の大半が役場で働ける訳ではありません。私共が10代～20代の時代と変わらぬ交通の不便さが、通学・通勤を大変にしていると思います。大手企業も少なく、若い働き手はこの町から当然出ていきます。農地の有効利用を。個人では限界があるので、企業の力を借り、企業農業科へ。
八ツ保	70歳以上	男性	商業、工業と比較的バランス良く進行していると思う。
八ツ保	70歳以上	男性	将来の人口減少に対する計画が全然なっていない。
八ツ保	70歳以上	男性	交通の便、鉄道が通っていない事。
八ツ保	70歳以上	-	川島町の中心でもよいのでバスセンターをつくり、川越、東松山、桶川、坂戸、上尾方面に乗り継ぎが出来るようにお願いしたい。
八ツ保	70歳以上	-	川島町内の三十代、四十代の独身者が実に多い。特に農家の長男。その人達の出会いの場作り等に工夫が欲しい。結婚しない人が多いことには、子供の人数はふえない。
小見野	25歳～29歳	男性	交通の便がわるく、町外に出るにも車がないと不便でしかたない。
小見野	35歳～39歳	女性	調整区域内の休耕中の田畑を宅地等への変更をしやすくし、住宅を建てやすくするのはどうかと。
小見野	35歳～39歳	女性	土地はあるのに、市街化調整区域のため自由に町外の人などが家が建てられない。町内で働く場所や職種が限られており、かつ交通の便があまり良くない（路線バスの本数が少ない、町内に駅がない）ため、町外に出て仕事に行くしかない、という点が、町の人口減少に大きく関わっているように思います。
小見野	35歳～39歳	女性	小さな子がいるとなかなか再就職が出来ない現状。子供が小さいからという理由で断られた経験あります。
小見野	40歳～44歳	男性	地区によって家が建てられない事。国道254線をはさんで、地域格差が出てしまっている。
小見野	40歳～44歳	女性	川島町の特産品（お米、いちぢく、いちご等）を他県の方まで広める為に、農産物直売所等を拡大し、素材を使った加工品を販売したり、すったて、呉汁を手軽に食べられる食事処が欲しい。坂戸や東松山の人ですら、川島町のすったて、呉汁を知らない。川越はTVで観光地として知られ、たくさんの方が来るので、その流れを川島町にも呼びたい。観光というより、食事に来て欲しい。おいしい物のある所に人は集まるはず。そこで、お年寄りの雇用があればもっと良い。
小見野	40歳～44歳	女性	商業と住宅と雇用の活性化。
小見野	40歳～44歳	女性	川島は自然豊かで子供を育てるには環境が良い。車があれば買い物へ出るにも、遠出をするにも苦はない。が、車がないと、乗れないと、とても不便な土地である。そこに人口減少の原因。
小見野	50歳～54歳	男性	通勤時間帯の公共交通機関の本数を増加させ、マイカー通勤しなくても良い体制づくりをしてほしい。
小見野	50歳～54歳	男性	公共交通の充実が必要。まちに特徴がない。まちの知名度が低い。
小見野	50歳～54歳	女性	歳をとって老いてから、車の運転に不安があります。車がないと不便な町なので、高齢になってから車を運転しなくても通院、買い物等の外出が安心して便利になることを希望します。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
小見野	50歳～54歳	女性	農業は収入が少ない為、担い手ができない。法人化農業をふやすべき！ゆるキャラの活動をふやし、グッズ販売をして下さい。ストラップとかシールとか。
小見野	50歳～54歳	女性	住みやすい環境整備→家があるところは（最低）U字溝のふたはしてほしいです。
小見野	50歳～54歳	-	ホテルの乱舞が見られる場所を町内に数ヶ所（平森以外）作り、都会人を呼び込む。休耕田畑を利用して、都会人に農業（家庭菜園の延長）を楽しんでもらう。4つの川に囲まれているので、「カヌー教室」「つり教室」他、資料館ではなく体験できるもの。
小見野	55歳～59歳	女性	まずは、駅までの交通の整備。それがなければ、若い人が外に出て行くことを止めることはできない。
小見野	55歳～59歳	女性	子どもを産み育てる時も、親兄弟を介護するにも、足となる車に頼らなければならず、公共交通機関の少なさと、医療や学校等も選択の余地がないし、お金がかかる。川島町が嫌いな訳ではない。むしろ好きだが、暮らしにくいと感じる。町民バスもすごい勢いで走っているのを見たが、乗り方もわからない状況だった。路面電車でも走らせたらどうですか？
小見野	55歳～59歳	女性	若い人が働いて住みよい町づくり。医療費など中学生3年までの無償。保育園・幼稚園の充実。小学校の効果後の生活の保障・学童保育の充実。買い物・通院などの車などの支援体制の確立。
小見野	60歳～64歳	男性	1. 若者の正規雇用が確保される企業誘致。2. 通学路・生活道路の安全対策。舗装補修をする都度、田や水路との段差が拡大し、歩くスペースが狭小していく。
小見野	60歳～64歳	男性	問19のNo. 5「町外からの移住の支援」を積極的にアピール。人柄はよいが、交通の便が悪く、暮らしにくい所がある。
小見野	60歳～64歳	女性	人口減少問題では、仕事（塾）寂しかった。
小見野	65歳～69歳	女性	町民に問う前に職員自身転出している様では、人口減少問題はいかがなものか。
小見野	65歳～69歳	女性	小見野の住人ですが、店が一軒もありません。買物が年をとってから出来なくなり、こまる。空き家が多い。田んぼの放置田があり、何とかして。
小見野	65歳～69歳	-	農地から宅地への移転をすみやかに。行う。
小見野	65歳～69歳	-	電車はなく、バス停は遠く、交通の便が良くない。個人の小さな店がなく、歩いて買物に行かれない。この町に住むからには仕方ないですが、町の助けを利用して！
小見野	70歳以上	女性	歳をとると車の運転もできなくなるのでバスなどの公共交通をなんとかしてほしい。今住んでいるところはバスも通っていないので運転できなくなったら生活出来ないし、他へ移転しなくてはならないと思う。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
小見野	70 歳以上	女性	①川島インターとJA直売所を一体化し、圏央道・関越道利用者あるいは407・254号線の利用者等多くの人々が気安く立ち寄れる場所づくりをして、川島町特産品あるいはパスコ松尾等も常設して（明治製菓グリコも）良質の品を販売できるようしたらよいのではないかと。いずれ人口増につながれば最高でしょう。「サービスエリアの開発」。②今はサイクリング等健康増進のためにあるいは若者はレースの為にと川島町を通過している人が多く見受けられる。そこで、鳥羽井沼付近にオートキャンプ場を設置したらどうでしょうか。同時にサイクリング道路の整備も必要です。③小見野地区にはお店が一軒もなく、高齢者にとっては買物難民となっています。自動車ですら出られる人はともかく、若い世代もあてにならず、大変苦労しています。また、郵便ポストの数も極めて少なく、不便をしています。①を抱き合わせるならば、吉見町とも共同でバス等の交通網を考えるようでしょう。④とにかく、町の中だけで考えるのではなく、外へどんどん発進して行くべきでしょう。そして学習意欲（教育環境）も向上するなら素晴らしいと思う。
-	25 歳～29 歳	男性	交通の便を良くすること。
-	30 歳～34 歳	-	川島町の幼稚園が一つで、園庭の整備や補助をもうすこし町の方でできないのか。ショッピングセンターなどの施設やスポーツ施設を作るなど、町の活性化を望みます。住みやすい町であれば、若い人も集まってくると思います。
-	30 歳～34 歳	-	人口減少により川島町は既に崩壊の過程にある。あらゆる施策はどんなに遅くとも10年前には効果を上げはじめたものではならなかった。あらゆる人口減対策は現在進行で失敗を続けている。
-	35 歳～39 歳	男性	町が本気で子育て支援しようとしているようには見えない。基本的に農家優先の政策・考え方なので若い社員が住むわけではないのではないかと？町の中に留まろうとする考え方でなく、広く外に出て行ける様な体制を作る方が、人口減少に有効だろう。もう、この町で農業人口は増えない。
-	35 歳～39 歳	女性	駅がないのは大きなポイントだと思います。駅が無理なら、バスの本数を増やして欲しい。バス代が高い。
-	40 歳～44 歳	女性	安心したまちづくりのために、中学生への自転車通学のマナーを改善してほしい。無灯火走行や2～3列横並びでの並走や、歩行者を考えずにスピードを出した走行で何度も危険な目に合っている。問17のバステスト運行廃止ですが、運動本数が少なすぎたり、バス停の場所や行き先がわからない為、利用したくてもやむなく自家用車や東武バスを利用せざるを得なかった。東武バスの本数も年々減少しているが、利便性が悪いから自家用車に乗っているのであり、本末転倒だと思う。タクシーもどこにたのめばいいのかわからない。
-	45 歳～49 歳	-	リセッションにそなえて内部留保する。収入の一部を。無用の支出をへらす（10年先をみすえて）。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
-	50歳～54歳	男性	幼稚園が閉鎖されてしまうのはとても残念です。なぜ3年保育をしなかったのですか？あの安い保育料は子育て家庭の強い味方だったはず。時代にあった、要望の多かった3年保育、延長保育、今からはじめませんか。公園の遊具が残念ながたつまらないです。創造力で遊ぶ公園がほしいです。日陰も少ない。夏は遊べない。児童館が1つも無いのが悲しい。子育てが楽しい町になっていたらそれが町の特徴にもなる。
-	50歳～54歳	女性	人口減少の理由の1つとして、川島町の税金がどこよりも高いとの声を聞く事、必要のない事に税を使わないでほしい。自然の多い川島だけど、不便な所が多々ありすぎて、人口が減るのでは？
-	55歳～59歳	男性	新しい庁舎など作る前に町営プールを作れ！
-	55歳～59歳	男性	問題提起が遅いのではないのではないかと。町も町民も15年前（2000年）くらいから真剣に考えておく必要があった。地域の自治やコミュニケーションがむずかしいと感じられる。
-	65歳～69歳	-	派遣社員の様な身分の安定しない方々が40%を占める状態では、結婚すら出来ないのではないのでしょうか。ましてや子どもを持つことは無理。応急処置では限界がある。県や国を動かす覚悟が必要。

I-4. 卒業後の進路について

居住地区	年齢	性別	問 32 付問ウ その他
三保谷	18 歳～19 歳	男性	交通の利便性、駅の設置。

I-5. 結婚、出産、子育て、少子化について（自由意見）

居住地区	年齢	性別	問 38 結婚、出産、子育て、少子化に関する意見
中山(市街化区域)	20 歳～24 歳	男性	収入の少ない家族でも住めるようなアパート等を町で作れないのか。子育て支援を川島町はおもになにをしているのか。結婚して子どもがいる家族にたいして、少子化うんぬんと話をするなら、年齢の上の方や若い方への配慮をもっと考えられないのかと考えています。
中山(市街化区域)	25 歳～29 歳	男性	他市町村の小中学校で問題を起こした教諭を川島町の小中学校でばかり受け入れるのはやめて欲しい。幾ら川島町の親御さん方が寛容だからといって、そこにつけ込まないで欲しい。東京に近いながら田舎暮らしのような、安心・安全に子育てできる特徴を伸ばして欲しい。イジメが少ない、都会的娯楽への誘惑が少ない、自然と触れあえる、美味しいお米を食べて育てる、など。
中山(市街化区域)	25 歳～29 歳	女性	正直、結婚をしたら川島町から出ていくと決めています。とにかく交通の便が悪いため、早く引越したいと考えている位です。町にはもっと交通の便を良くしていただきたいです。バス本数を増やす、運賃タダにする等。あのような豪華な町舎を作れるくらいであれば、簡単に出来そうな気がします。ありがとうございました。
中山(市街化区域)	25 歳～29 歳	女性	川島町に限らず産後の子育て、2 人目以降の出産に不安を抱いている方は多いと思います。産後の就職活動や子どもを預ける場所、2 人目以降の方は保育園で子どもを預けている場合、産後 1 年ないし仕事復帰するまでの期間子どもを預けられないからです。子育ては 1 人でもかなりの体力と精神力を必要とします。2 人目以降、上の子と一緒に家庭育児は母親にとっても、子どもにとっても負担やストレスが大きいです。虐待防止策として母子の負担軽減できるよう、町で保育園などの施設を充実させてほしいです。
中山(市街化区域)	25 歳～29 歳	-	高齢者や子育てしている方へは、行政から支援を受けているイメージがあるのだが、今自分の生活の中で税金の支払い以外関わっている実感が無い。そうなれば関心もうすれ、協力しようという気も起きないし、困った時に助けてもらえるという期待もなくなる。その上役場の高額な建てかえの話など聞くと、川島町であえて結婚・出産する気は起きない。お金に余裕が出来て、家を買ったら、近くの市に移ると思う。

居住地区	年齢	性別	問 38 結婚、出産、子育て、少子化に関する意見
中山(市街化区域)	30歳～34歳	男性	おむつやミルクなど子育てする上で必要最低限なものには町が三割負担するとか、義務教育を無料にして欲しい。妊娠中やむを得ず入院する場合、町から補助金が出るとかしないと、厳しいと思う。徴兵制度が万が一出来ても、川島町民からは一人として出させないこと（徴兵に行かせないこと）。
中山(市街化区域)	30歳～34歳	男性	公立幼稚園が欲しいです。封筒が小さすぎる。
中山(市街化区域)	30歳～34歳	女性	子供が遊べる、動き回れる広い場所が欲しい。特に噴水や水遊びができる所。親もゆっくりしたいので、あぶなくなく、子供も親も楽しめる様な場所。一時金のひきあげの重要性、やっぱり足りないのが現状！産みたいが、体力とお金がかかる。
中山(市街化区域)	30歳～34歳	女性	特になし。けど、精神安定剤を飲んでいるので、結婚・出産・子育てが出来るか分かりません。
中山(市街化区域)	30歳～34歳	女性	数年前、県内から引っ越して来ました。しずかな所で緑も多く、良い所だと思いましたが、子供が遊ぶ場所が少ないと思いました。家の近くには公園ありますが、うす暗くてブランコやすべり台も古く、遊ばせるには抵抗があります。コミュニティーセンターの公園に行くまで距離もあり、車がないと行けないと感じました。
中山(市街化区域)	30歳～34歳	女性	独身だからこそ、町立幼稚園がなくなる意味がわかりませんでした。人口増やす気持ちがあれば、なくしませんよね。自然や木々の香りなどは大好きですが、こういう面では嫌いな町です。卒園生なのでなおさらです。
中山(市街化区域)	35歳～39歳	男性	私的なものが困っています。
中山(市街化区域)	35歳～39歳	女性	小学校に子供2人かよっているが、他の学校に比べ、英語の授業が少なく、あせりを感じる。中学校も良いわさより悪い事ばかり耳にするため、不安。私の中学時代は、川島町1校で人数も多かったので、学力も部活動もピンキリであったと思いますが、複数の部活が県大会、関東・全国大会へと出場していました。特色であったと思います。今は、小学生からクラブやスポ少に入っていないと大変そうと、皆言っています。個人の努力はもちろんだと思いますが、個人まかせではなく、川島町は小中において他よりもすぐれた教育体制があつていいね、と言われるような取り組みをしていただきたい。
中山(市街化区域)	35歳～39歳	女性	少子化・出産・子育て→第1子から手厚いサービスを（第3子まで待てない！）！第3子以降のサービスは多いですが、1人目を産む事が重要なのでは？

居住地区	年齢	性別	問 38 結婚、出産、子育て、少子化に関する意見
中山(市街化区域)	35 歳～39 歳	女性	川島町はとても良い町だと思います。自然も豊かですし、良い所は沢山あります。しかしながら、この町で暮らしたい、この町に遊びに行きたいと言う様な魅力がないと思います。圏央道が通って他県へのアクセスも良くなったと思いますが、町を見渡すと工場ばかりです。緑を大切にしつつ町の発展を考えておられるのであれば、工場ばかり増やすのではなく、子供が安全にいつでも集える場所（例えば未就学児をはじめ放課後に小中学生が遊べる児童館の様な施設）公園等、コミュニティー施設の充実を望みます。又、大きな商業施設は今後移住者を増やすには絶対必要だと思います。隣接する町が多い所がこの町の特徴でもあります。大きな商業施設の中に娯楽場や商店が入る事で、地域の特産品をおいたり、雇用拡大にも繋がります。まずは魅力を増やす事で、この町で子供を育てたいと感じてもらおう若い女性をターゲットにしてはいかがでしょうか？
中山(市街化区域)	35 歳～39 歳	女性	子育てをしている身として、もう少し子どもが安全に楽しくのびのびと遊べる場がほしいです（児童館や図書館、公園など）。働きながら子育てをできるように、保育時間の充実、学童の多様化など、金銭的にもサービシ的にも選べるようにしてほしい。
中山(市街化区域)	35 歳～39 歳	女性	役員やらそういう祭りの係りとか重い。そういうのを考えると子供って面倒くさいなとか思う。
中山(市街化区域)	35 歳～39 歳	女性	児童館がほしい。保育園で0才が延長をしてないのは、近隣では川島だけではないか？公園等整備されていないところもあり、子どもが遊ぶのに危険。出産時の補助金があると産みやすい。川島婚のアイデアは良い。でき上がったカップルが川島に住んでもらえるよう働きかけてみたら良いと思う。また、障害児に対する支援が手薄。OTやSTが常時いる支援施設があると子育てにもつながる。健常児に対してばかりが子育て支援ではない。
中山(市街化区域)	40 歳～44 歳	男性	子供を出産・病気を見られる病院がないので、町外に住んでしまう。そして小学校に子供が入学に合わせ、実家にもどる人がいる。実家がなければ、町内には戻るメリットがない。子供が小学校の時転校してきたが、給食が不味いので食べたくないと言っている。米どころを農業のウリに町おこしをしているのに、不味いのは大問題。本アンケート5ページ～6ページは、広報力が少ないので、子供のころから学習する必要がある環境はハバが広く、3R、自然環境を学ぶ施設がなくては！江東、杉並、練馬、川崎市のゴミの削減を学べる、ボランティアで老人から教わるのも良いかも。
中山(市街化区域)	40 歳～44 歳	男性	子どもを育てやすい環境があると、もっと住み良い町になると思います（町立幼稚園、地域ごとの公園・児童館 e t c）。通学や就業場所により、公共交通の利用が便利でないと、町から出て行く人数が増えるのではないかと思います。

居住地区	年齢	性別	問 38 結婚、出産、子育て、少子化に関する意見
中山(市街化区域)	40 歳～44 歳	女性	公園にいても、公園に遊ぶ物もなく(少し)、整備もされていなく、古くさびついた遊具ばかり。そんな公園で遊びたいと思いますか?薄暗く、草や木がたくさんで手入れの行き届いていない公園は、ガラの悪い人達や中学生のたまり場になりませんか?まず、そういった小さな事から進めていくべきではないでしょうか?子育てのしやすい環境があるからこそ、この町に定住したい!と考えると思います。私は、小さな頃から住んでいるこの町が住み易くて大好きです!でも、商業施設や工場等もたくさんでき、インターもできましたが、住み易さは減少したと思います。子供の安全は全く考えられていなくなってしまうからだと思います。商業や工場があるから、子供が育て易いとは思いません。もっと親の目線に立ち、税金をうまく利用して頂けると良いなと思います。
中山(市街化区域)	45 歳～49 歳	男性	なかなか結婚せず、少子高齢化が進んでいる状況の中で、どうすれば良いのか正直分かりません。自分自身は1度結婚を経験しており、離婚をしました。異性とどうすれば良いか、どうやればうまくいくか、ある程度分かっています。来年には結婚(再婚)しようと思っています。結婚をし、子供を育ててみたいと思いますが、相手にその意志をまだ確認できていません。私達のような年配の2人より、若いカップルや男女にもっと恋愛の大切さや、相手を思いやることの重大さをレクチャーする機会があれば良いとは思っています。
中山(市街化区域)	45 歳～49 歳	女性	制度があっても社内に理解がなければ、仕事を続けることができない。また、土日祝がお休みの会社ばかりではないので、町内の保育園では対応できていないのではないのでしょうか。子供を遊ばせる所が少なく、雨の日などは町外の児童館を探して行っています。遊具はもちろんですが、イベントもあり、町内でもあったらいいのと思っています。インター付近に流通関係の会社ができると思いますが、契約社員だったり派遣だったりの求人だけの様な気がします。子育て中の方を積極的に雇用して下さる企業を希望します。
中山(市街化区域)	45 歳～49 歳	女性	収入と支出のギャップが大きすぎて、子供をつくれな環境である。子供をつくっても老後を面倒見てくれる保証がない。又、国にも当てにできない。子供を沢山育てた人にはそれなりに国がケアするべきです。
中山(市街化調整区域)	35 歳～39 歳	男性	小学校を中山と伊草の2つにして、新設はお金がかかるのでしないでほしい。
中山(市街化調整区域)	35 歳～39 歳	-	再婚にむけての合コンなどのイベント希望。バツ1の方同士での出会いなど。
中山(市街化調整区域)	40 歳～44 歳	女性	とにかく下水をどうにかして欲しい。虫が大量に発生し、つねに悩まされている。道路も整備されてなく、抜け道として狭い所に10tのトラックが入ってくる。しかもそこが通学路と重なる。交通の手段もなく、どうして川島に家を買ってしまったのかと大変後悔をしています。我が子がこの先川島にて結婚・出産・子育てをする事になったら、他への転出を絶対にすすめます。この町はこの先どうになってしまうのか、とても不安とともに、引越しも視野に入れ、考えています。
中山(市街化調整区域)	40 歳～44 歳	-	子育てには川島町は良い環境だと思えますが、将来のことを考えると定住するかは考えてしまいます。

居住地区	年齢	性別	問 38 結婚、出産、子育て、少子化に関する意見
伊草(市街化区域)	18歳～19歳	男性	駅や交通の便、町じゃなく市、などかな。とにかく、ここで一生だと思えば、子ども達の高校・大学を考えたなら、出たら川島町にもどるか？
伊草(市街化区域)	20歳～24歳	男性	川島下伊草住みですが、新しい居住環境もできており、その家自体も入りやすい配慮もできており、人の入りも活発で、特に問題ないかと思います。
伊草(市街化区域)	25歳～29歳	女性	結婚について、出会いの場について：川島でも「町コン」を開催しているが、いかにもといった感じで、興味はあるが非常に参加しづらいと思っています。町コンでなくても若者同士が集う機会（例えば成人式のような）があれば、出会いの期待だけでなく、多くの人たちとの交流の場として参加したいと思っています。
伊草(市街化区域)	25歳～29歳	女性	もう少し子供が遊べる施設を設けるべき。支援センターも何か所か作っても良いのではないかと思う。
伊草(市街化区域)	30歳～34歳	女性	町民に対し優しくない。川越と合併してほしい！
伊草(市街化区域)	30歳～34歳	女性	平成の森以外の小さい公園がすたれてきています。遊具もサビていて危ない。西中近くの広場(?)もゲートボール場と化していて、子供が遊べない。夏は木陰もないので、熱中症になってしまいます。もっと木を増やすべきだと思います。本当は町内で働きたいのですが、パート募集が少なすぎると思います。
伊草(市街化区域)	30歳～34歳	女性	小学校統合は現実的であると思うが、なぜ新しい建物を作ってまで小中一貫校を作ろうとしているのか？有るものに、増築・改築なりして使うべき。これから子どもが増える訳ではなく、むしろ減っていくのに。その分の予算を、今いる子ども達への補助に当てるべき。このアンケートに書いたところで、本当に町民の意見が反映されるのか？疑問。都合の良い意見ばかりを見るのではなく、実際に生活している者の事を考えて欲しい。このアンケートをするにもお金がかかっているはず。無駄にはいけないと思う。税金です、私達の。
伊草(市街化区域)	30歳～34歳	女性	室内で子どもが遊べる場がないので、上尾や川越の方まで足を運んでいるので、そういった場が欲しい。幼稚園が一つしかなく、そういった面も含め近い将来転出を考えている。もう少し子育てしやすい施設・支援を増やしていくことは大切だと思う。→公園が少なく、道路で遊んでいる子をよく見かける（伊草）。
伊草(市街化区域)	35歳～39歳	女性	近所に気軽に遊べる公園がないので、子供達が自由に遊ぶことができない。近所に子供が少ないので、子供だけで遊びに行かせることが難しく、親が毎回送迎しなければならない、負担が大きい。新しい役場はスペースが多いのだから、中に児童館を作っても良いのでは？もしくは、廃校になった学校。上尾の「子どもの城」のような施設が理想的。買い物するのにいちいち車を出さなきゃいけないのが、小さい子供がいると不便。まるたけのような、ちょっと買えるスーパーがあれば楽なのに。中学校に部活が少ない。せっかくクラブなどでつみあげたスキルが無駄になってしまうので、中学校（個人的には西中に陸上部）に部活をふやしてほしい。英語教育の充実。小学校から授業を入れてほしい。マッピーデーは必要ないのでは？仕事している人は困る。

居住地区	年齢	性別	問 38 結婚、出産、子育て、少子化に関する意見
伊草(市街化区域)	35歳～39歳	女性	中学校の部活動の人数が少なくて成り立ちません。顧問の先生もいるだけで、何もしてくれません。子供達がやりたくて始めた部活動も、子供達がやる気がなくなっています。できれば中学校を一つにして、子供達のやる気を大切にしてほしいです。今が一番体力があって、伸びる時期です。親は応援してサポートする事はできますが、学校の内容までは変えられません。先生の質がかなり落ちていて、残念に思っています。
伊草(市街化区域)	40歳～44歳	女性	以前住んでいた所は交通も買物も学校も便利な所だったので、結婚を機に川島に来た時はびっくりしたのが本音です。今となっては住めば都と思えるようになりましたが、車がないと生きていくには大変不便だと思います。現にこれから高校生になる子供の進路を考えた時にまず考えるのは、交通手段でした。これは子供にとっては大変かわいそうなことだと思います。駅がなく電車にすぐ乗れないなら、せめて最寄りの駅まで行ける手段くらい確保してもらわないと、色々考えた時に居住したいとは思わないのではないかと思います。伊草・中山の旧道エリアに住んでいる人はバスに乗れるから良いとしても、他の地区の方はバスが通っていても本数が少なすぎて意味がなかったりします。デマンド交通という話も時間が合わないなら意味のない話で、移動したい時に移動できるシステムでないと利用者はいないと思います。まだ通勤通学時間に川越・桶川・若葉・坂戸方面に町のバスなど出してもらった方がましです。買物できる商業施設も大事かもしれませんが、その足の方をもう少し考えてほしいです。あと、町自体の活性化がされていなく、向上やカインズ等はよいかもしれませんが、それにともないもとの川島の企業は衰退していています。もっと役場も値段ありきで町外の業者を使うのではなく、地元企業を使って町全体を活気づけるということも考えられた方がよいのではないのでしょうか。そういう意味では、町民に優しくないと。川島は土地を守ってきた古くからの人もたくさん住んでいるので、郷土を大切に、あまり都市化しなくてもよいのではないかと思います。
伊草(市街化区域)	40歳～44歳	女性	町内に出産できる施設がないので、不便です。小児科も1つしかなく、選べないので困ります。子育ても町立の幼稚園がなくなり、私立の幼稚園しかないのが困る。子供の人数が多い家庭には、負担を軽くする対策をもっとしてほしい。川島町の協定医療機関以外で受診した時の申請が面倒。
伊草(市街化区域)	45歳～49歳	男性	子供に障害があうけど、学校を出てからのことが心配である。動ける年寄りには福祉が良いけど、ねたきりの年寄りには福祉が良くない。若い子には定住はむずかしい。子供への福祉を良くしてほしい(障害児含め)。
伊草(市街化区域)	45歳～49歳	男性	高齢者よりも、やっぱり子ども重視になるべきだと思う。公共交通機関が不便な点は、子育て&子どもには非常に悪影響である。高校に通うのも大変です。これからバスの利用者が減り、今よりもバスの本数が減ったら、実質使えないと思う。
伊草(市街化区域)	45歳～49歳	男性	町で側溝の掃除してくれませんか？よその町ではしてくれますよ。大雨時大変ですよ。

居住地区	年齢	性別	問 38 結婚、出産、子育て、少子化に関する意見
伊草(市街化区域)	45歳～49歳	女性	大学が交通が不便の為、自宅から無理になってしまい、町外に出てしまう。そのまま就職してしまう。町にもどってこない。交通の便がもう少し良くなれば、住む人もふえると思う。
伊草(市街化調整区域)	20歳～24歳	-	広い園庭があった川島幼稚園がなくなってしまうと聞いて、残念です。勉強する場所として図書館を利用しているのですが、遠いので大変です。公民館で本を借りたり、勉強できると嬉しいのですが。
伊草(市街化調整区域)	25歳～29歳	女性	子供を連れて遊びに行ける場所をもう少し充実させてほしい。支援センターや室内で遊べる場所等、なかなか親子2人で出かけられる場所が少なく、支援センターなどももう少しイベントなど増やしてほしい。
伊草(市街化調整区域)	30歳～34歳	男性	大きな原因は、デフレによる所得の減少が、結婚や出産、少子化に影響していると思います。経済的に余裕ができないと、結婚をする人も少なく、子供を持つとも思えないと思います。
伊草(市街化調整区域)	35歳～39歳	女性	現在子育て中ですが、学校へ行くまでの距離があるため、登校に1時間近くかかってしまいます。近年ニュースで報道されている通学の列に車が突っこむという事件もあり、とても不安に感じてます。小・中学校全てにスクールバスを出して頂ければ、助かります。町の中を走る路線バス(町民バス)で子供も大人も乗れば、成長する過程で身に着いており、この環境なら抵抗なく、町民バスも活気が出た様な気がします。それと川島町の教育レベルが低いという話を聞きます。学習塾にたよるにも塾も無く、交通の便も自動車といった状況で、何も町に魅力が感じられません。町で学習力を上げる取り組みをもっとすべきだと思います。放課後の時間帯にシルバーでも大人でも先生(e t c)による、学習塾の様な物があれば良いと思います。
伊草(市街化調整区域)	35歳～39歳	女性	今年、引っ越してきたのですが、不便、手続きが面倒という印象がすごくあります。学校に提出するアレルギー調査は、わざわざ病院の受診と診断書が必要なのは、少し問題があると思います。病院は少ないし、その費用は補助もないのは納得がいかない。検査をうける子供にも負担がかかり、かわいそうです。他県のサポート状況などを参考にしていきたいです。
伊草(市街化調整区域)	35歳～39歳	女性	夫婦共働きですが、将来・産休・育休中は収入がありません。子育てにはお金がかかると思うので、やはり不安です。少しでも安心できるサポートがあるといいな、と思います。
伊草(市街化調整区域)	35歳～39歳	-	町立の幼稚園がなくなったり、子育てに対して理解がないと思いました。自然の環境はとても良いと思い、福祉の部分を実践させて頂けたら、もっと良くなると思います。
伊草(市街化調整区域)	45歳～49歳	男性	運転が荒い。路駐が多い。歩行者がいても気にしないドライバーが多い。だから、事故が減らないと思う。それらが理由で子どもにとってはやさしくない町だと思う人もいると思う。
三保谷	18歳～19歳	男性	駅の設置、バスの本数を増やす(一時間に最低3本)といった交通の便の改善をお願いします。新庁舎を作るお金があるのなら、少子化高齢化を解決するために住宅地を作る、商業施設を設置するなど、外から人が多く入ってくる町作りにお金を使ってほしかったです。

居住地区	年齢	性別	問 38 結婚、出産、子育て、少子化に関する意見
三保谷	30 歳～34 歳	男性	子供が産まれる直前、川島町に戻ってきました。小児科が1つしかなかったり、児童館がない、歩いて行ける公園がない、同じ年齢の子供がいらないなど、ないないづくしです。せっかく自然豊かな町なのに、これではここで子育てしていきたいとは思えないと思います。もっと若い人達が来てくれるような町にしないと、出産・子育てをする世代の人々は近隣市に行ってしまうと思います。目線を町民目線になって、考えて下さい。
三保谷	30 歳～34 歳	-	出逢いが無い、税金など色んな分野で支出が多く、金銭面的に大変。一般の中小企業は、アベノミクスの恩恵などない。この不景気、町の過疎化が進む状況で、本当に住民一人一人の立場になって、キレイ事抜きで、本当に住民が住みやすい町づくりをしていかななくてはならないと思う。もっと出逢いの場を作るとか、税金下げたり、役場の利用時間・コンビニ・スーパーなどを増やしたり、もっと住みやすい環境に！みーんなが。
三保谷	35 歳～39 歳	女性	田舎ならではの保育をしてほしい。保育園（親も参加型の）でも、夜おまつりや、昼バザーをやってほしい。どろ遊びをさせてほしい。五感を育てるような。はしを使わせてほしい。方針がかわったら、伝えてほしい。
三保谷	35 歳～39 歳	女性	子育てについて、保育園の充実化。また、住居を購入する際の補助など、川島町が住みよい地域だということのアピールが必要。
三保谷	35 歳～39 歳	-	インターネット閲覧だけの誘致だけでは、理解できない事が多い。もっと積極的に広告したりして、多くの人に知ってもらい、子育てや地域の紹介など、住みやすい町づくりをアピールしてほしい。今のままでは川島は衰退する一方だと思う。自分が町外の人間だったなら、魅力がなさすぎるし、分かりづらい面ばかりだ。
三保谷	40 歳～44 歳	男性	川島は好きですが、住みづらいと思います。住民の為に行政とは思えません。税金を住民サービスの為に使ってください。ハコモノはいりません。ハードよりソフトにお金を使ってください。
三保谷	40 歳～44 歳	女性	子育てについては、1人に掛ける教育費の負担がとて多く思います。せめて小・中学校の間は給食費を無料や半額など、何かこの町にしかない取り組みをしては？あと、子育てについて私立幼稚園しかないのはどうかと思います。町立の幼稚園の復活をお願いします。結婚については、もし子供たちが結婚したら、川島町に住むことはおすすめしません。川島町は魅力がないので。
三保谷	40 歳～44 歳	女性	小学校、人数少ない為合同になる様ですが、校舎をプレハブにするなら、現在ある学校、どこかにしてほしい。役場を大きくした意味がわからない。使用している人より、公務員の方が多い。でも、考えがあつてのことだと思うので、より活用してもらえる様、考えてほしいです。

居住地区	年齢	性別	問 38 結婚、出産、子育て、少子化に関する意見
三保谷	45 歳～49 歳	男性	結婚している世帯では、2 人・3 人と出産するパターンが多い気がしますが、私の周囲で 30～40 代で未婚の男性が増えているように感じます。恋愛観や結婚観に行政があればこれ口出しするのも難しいと思いますが、きっかけや出会いがないという場合が多いようなので（これも本人の意識や行動力次第なのですが）、以前広報で見たようなイベントを定期的実施するのも良いかと思えます。また、行政で結婚相談にのるのは難しいと思いますが、一般の結婚相談所を提携して、相談者に紹介するサービスなど実施してみてもは。
三保谷	45 歳～49 歳	女性	若い子にとっては、就職先も住む所も都会がいいようです。もっと川島町が若い子たちにとって、魅力的な町であることを望みます。
三保谷	45 歳～49 歳	女性	川島町には子育てに関するファミリーサポートシステムがない。学童も 6 小学校区ある中で使用できる学区は 2 学区だけだった。他の学区の子は通う事ができず、女性は仕事をやめざるをえない状況だった。アンケートが来るたびにそう書いて、他の学区の子も通える学童を作ると希望しても叶わず。夫が直接懇意にしている議員さんに何度も話して、やっとできた。その頃にはうちの子は必要なくなる学年だった。とにかく、子供を育てる環境がわるすぎ。高齢者ばかり大事にしてないで、子育て世代にも何かしてほしい。しかし、アンケートに書いても問題は変わってないのだから、このアンケート自体無意味だ。
出丸	20 歳～24 歳	男性	子育て→まずは、子どもがのびのびと成長できる自然あふれる環境整備をすることで、幼少期から体力の向上につながると思う。町外から来た方が、川島町は住みやすく充実しているな、住んでみたい！と感じてもらえるような町づくりをしてほしい（施設の充実・公共機関の充実）。少子化でもあるが、若者の意見も取り入れて欲しい（バスの本数の増加）。
出丸	25 歳～29 歳	女性	公立の幼稚園が無くなってしまっは、川島町で子育てをしたくても、出来なくなってしまうと思う。また、選択肢が少なくなることで、これから川島で子育てをしよう、結婚して住もうと考えられないと思う。
出丸	30 歳～34 歳	女性	少子化対策でいろいろな方法があるが：川越市になる、保育士になる手伝い、統合後（小学校）に廃校になった小学校を保育園にする、駅をつくる、手つかずの農地を住宅にあてる、ショッピングモール（大型）をつくる。という意見です。
出丸	35 歳～39 歳	男性	今のままでは、川島町は人口減少により消滅する方向である。少子化対策を打ち出せないようであれば、消滅するのも仕方ないと思う。
出丸	35 歳～39 歳	男性	少子化対策のため、既婚者のみ優遇されている状態で、独身者は肩身が狭いです。独身者のための政策も必要かと思えます。
出丸	40 歳～44 歳	女性	町のお見合いパーティはこのまま続けた方がいいと思う。「農家の嫁募集」企画をして、県内・県外から募集したらどうか。近所を見ても、農家（牛）の家に独身の男性がいる。農家に興味・理解のある方をお見合いに呼べれば、成功率が上がるかも。

居住地区	年齢	性別	問 38 結婚、出産、子育て、少子化に関する意見
出丸	40 歳～44 歳	女性	どのようにしたら川島がよくなっていくのかは、全くわかりません。幸い私達は子供が大きくなり、手から離れつつあります。もし、これから子育てをする、というのであったら、川島に住み続けるかもわかりません。10 数年前はやはり不便なところは変わりありませんでしたが、何かよいところがあった気がします。これは町のせいではないかもしれません。学校が変わったのかな。何が変わったのかもわかりませんが、今からの子育ては本当に大変だと思います。川島がいろんな意味で「変わる」ことができれば、川島が残っていけるのかなと思います。
出丸	45 歳～49 歳	男性	子供は欲しいが、小・中学校、地域の役員など、子供 1 人につき 1 回はやらざるを得ない状況を見ると、仕事をしながら役員は負担が大きすぎる！役員で子供がいる場合、見てくれる人がいればいいが。助けを借りられない場合は難しい。その事を保護者が理解してくれるかどうかは、その地域で異なると思う！
出丸	45 歳～49 歳	女性	アンケートの質問のしかたがおかしいと思います。下から 2 つ選んで下さい？どこにもあてはまらないのが、たくさんありました。全ての質問に「その他（ ）」を設定すべきです（すべきでした）。このその他の（ ）の中にこそ、町の政策推進課が思いつかない本当の事やアイデアがかくれている様に思います。回答していてもつたいないと感じました。また、かなり踏み込んだ質問内容（不妊や結婚）のわりにはあっさりアンケートに答えるかの様な態度が残念です。せめて「〇〇の為に統計を取らせて頂きます。率直なご意見を」とか配慮があってもいいのでは？まず結婚→結婚したらお祝い金、安心した出産できる充実した子育ての町づくり。子育て→幼稚園、保育園の無料化。少子化→子供 1 人に対しての子育て援助金をたくさん出す。最後に、川島町の中で用が足りないのが、町外へ普段出ます（学校、買物、レジャー等で）。すると夜遅くなると家へ帰れません。お酒飲んだら帰れません。そうです、交通手段がないのです。だから、若い人は外へ出ちゃうのだと思います。交通機関の充実、子供を育てやすい町づくり、それをケーブルテレビとかで広く伝える事が大事だと思います。
八ツ保	18 歳～19 歳	男性	親の立場になったら、子どもの教育についてとても敏感になると思う。小・中学校の教育内容の充実はもちろん、学校外での教育も充実してほしい。スキー教室、キャンプなどのイベントもあれば、良い学びの場になる。あと、子どもがより元気で健康な体をつくっていく為にも、スポーツ・レジャー施設は充実してほしい。平成の森公園は、そういう意味で良い施設だと思う。一つ思うのが、最寄り駅が遠いという所が大きな川島町のマイナスな点だと思う。自動車・バイクを持っていない子どもが、一人で川越に行きにくい。バスを通すなら、停留所をもっと増やしてほしい。バス停までも遠いから。
八ツ保	20 歳～24 歳	女性	<その他気が付いたこと>アンケート用紙（冊子）と返信用封筒のサイズが合わないです。例えば、返信用に回答用紙を別にするですとかすることで、見返すのも楽になりますし、こちらも返信しやすいです。経費削減でこのサイズなのかもしれませんが、大きさはもう少し考えていただきたかったです。

居住地区	年齢	性別	問 38 結婚、出産、子育て、少子化に関する意見
八ツ保	30 歳～34 歳	女性	私たちの世代は男→給料少ない、自分の親と同じ年代になっても同じ額はかせげない。女→男のかせぎが少ない為に働かざるを得ない、早く帰れて家庭の事もしたいが、そういった仕事はどこかのヒマなおばちゃんにとられてしまっている。⇒子供をつくろう、と考えられません。自治体が色んな補助やとりくみを考えて下さっているのは分かっていますが、子供を産める世代が一番お金と時間が無いのです。少子化をこれ以上すすめないようにするには、男が子供をつくれるほどかせげて、女が産んでそだてられる時間が必要なだけです。
八ツ保	30 歳～34 歳	女性	子供達が自由に遊べる場所を充実してほしい。児童館など、プール（室内）。子育てしやすい環境があれば、少子化にならないと思う。
八ツ保	40 歳～44 歳	女性	出産手当、子育て支援のための子供手当とか子供のいる人には手当があるけど、これから子供を持ちたい人、特に不妊の方々には何もなされていない気がする。婦人科検診に手当を支給してほしい。けっこう高額だと思う。検査代など、不妊治療については補助金を考えてみてほしい。年齢をどこで区切るか難しいけど、努力をした男女にはもう妊娠できないと診断された際には、お疲れ様手当みたいな感謝・謝礼金みたいなのを支払えば、努力したこと少しは悔やまないかな？もちろんお金じゃない！って思う人が多数でしょうが。努力したこと、努力した人に何か評価はされるできかと思っています。安易に一人親を選択する人もいるから。2人で努力する人は評価してほしい。分かれるのが悪い訳ではないですけど、お金だけ受取るのは変だと思う。けっこう一人親の人って優遇されていませんか。
八ツ保	40 歳～44 歳	女性	若い人達それぞれの夢を持ち、趣味を持って収入を自分だけのために使いたいと願う人が多くなったように思います。世の中も不安定で収入も減った今、家庭に縛られ、子どもを養育していく自信もないのかとも思えます。良く言えば現実的ですが、いつまでも若く好きなことだけしていけると思ったら大間違いであり、気が付けば婚期を逃す結果になると思います。
八ツ保	45 歳～49 歳	男性	結婚、親との同居（敷地内）をもっとしやすくするために、もっと考えた方がいいと思う。川島は1人1台の車を持っているような気がします。車通勤の方を少し考えてほしい。駐車代がもったいない。で、駅の近くに引っ越しという話も。
八ツ保	45 歳～49 歳	-	子育て支援が充実している都道府県の取り組みを参考に是非動いて欲しいです。不妊治療の助成金を充実させて欲しいです。お金がなくなると治療はできないし、子どもを授かった時には、貯金を使い果たしています。二人目、三人目の治療費は捻出できません。
八ツ保	-	女性	自分の子供はある程度大きくなってしまいましたが、これから産む場合、2人目・3人目とお祝い金や子育て補助金など、子供の数に合わせて多くして、お金のかかる高校くらいまで補助するようになるといいのかなと思います。
小見野	30 歳～34 歳	男性	新しく建てている役場もよいですが、北本市の児童館の様な施設が子育てする時にあるとありがたいと思います。

居住地区	年齢	性別	問 38 結婚、出産、子育て、少子化に関する意見
小見野	35 歳～39 歳	男性	子育てについて。現在、小学生 2 人います。よく学校からも連絡をいただき、ありがたく思っています。他校（町外）では、良い話より悪い話を聞く事もあります。生徒指導もそうだが、教育者指導が町では良く出来ていると考えています。満足しておりますが、更に引き続き宜しくお願いします。
小見野	35 歳～39 歳	女性	川島町は、近隣の市町村に比べて育児がしづらい。おじいちゃんやおばあちゃんが子供の面倒を見てくれる事が前提になっているように感じる。夫婦で共働きをしている場合、子供が 1 人でも育児が大変であり、保育時間、学童の時間、病児・病後のフォロー等、実際はとても不便で制限があるため、夫婦それぞれの仕事に支障が出ている。子育てにお金もかかる事から、2 人目以降の子供の事は考えられないし、検討する余地はない。
小見野	35 歳～39 歳	女性	出産に関して、町内に産婦人科はおろか、助産院もないのは、かなり不便を感じました。産後も悩みは尽きないので、近くに助産師さんがいてくれると心の支えになるから。町内の小児科に、病児・病後児保育を担ってほしいと思いました。少子化については、本当に伊草・中山地区以外にも、町外からの移住者を受け入れられるような体制が整わないとダメだと思います。晩婚化・生涯未婚者が増える時代において、よそ者（川島町にゆかりのない人たち）を受け入れなければ、町民の数は減るばかりです。市街化調整区域ばかりで、その土地が活用されていないのは、とてももったいないことだと思います。子育てについては、「子供を遊ばせられる場・親たちの交流の場」以外に、「親や祖父母たちが子育てを学べる場」もあるといいなと思っています。保護者のモラルや意識の高さが、子供たちの成長に大きく影響すると思っています。
小見野	35 歳～39 歳	女性	第一子出産前に独身時代から働いていた仕事をやめました。理由は、川島に引越した為、職場が遠方になったことと、同僚には子供がいなく、理解を得るのが難しかったからです。出産後、再就職しましたが、すぐに第 2 子を妊娠したため、事実上の解雇を言い渡されました。就業状態も子持ちには厳しかったので、そのまま辞めました。この再就職活動中に、当時 11 ヶ月の子がいるのを理由に何か所か断られました。子供が小さいと雇ってもらえない。理由はすぐに子供が熱を出したりするからとのこと。少子化になった背景ってこういう事なのかなあと感じました。現在は子供が小さく、3 人いるのと、主人の仕事は休み少なく、帰宅も遅いので、私が仕事に出してしまうと子育てに悪影響になりそうなので、専業主婦をしています。
小見野	40 歳～44 歳	女性	結婚し、女性は出産・子育てと続きます。女性なら子どもはほしいです。ですが、子供を育てるにあたり、お金が必要となります。女性は出産の前後は働くことができない他、仕事をやめると次はいつ働く場所が見つかるかもわかりません。働く場所もない中、配偶者だけの収入では不安です。不安と子どもを産むの考えると、今の世の中、やっぱり子どもは産めないのだと思う。

居住地区	年齢	性別	問 38 結婚、出産、子育て、少子化に関する意見
小見野	40 歳～44 歳	女性	<p>高校生の子が町外にしかない高校に通うのに、バスを利用したいと思っても、私共のエリアからバスを使うのがとても不便です。本数が少ない川越までの1ヶ月定期代2万円。これから大学に行ったとしても、交通費の負担は増えます。送り迎えのガス代、人手、これも負担です。細かい出費ですが、負担を考えると産む子供の数は増やせません。子供用の施設を増やすのはもう手遅れです。子供は減っていきます。子供、進学、住宅等の補助が一番ありがたいですし、他の市町村の人たちにもPRできると思います。現金な考えですが、本音です。</p>
小見野	40 歳～44 歳	女性	<p>少子化が進むと将来の年金や老後の不安、心配も増えるので、若い人に頑張ってもらいたいとも思いますが、環境が整っていないと難しいのかなとも思います。</p>
小見野	40 歳～44 歳	女性	<p>1人あたりの出産率が全国的に減少しているのに、少子化は仕方がない。でも川島の少子・若い世代の減少の原因は、交通の便の悪さにあると思う。町に駅がないのに、駅に行くまでの交通手段であるバスの本数がなさすぎる。高校生上で車通勤(学)ができない人たちにとっては本当に困る。立地的には圏央、関越、東北道と車生活にはとても良い。それ以外の生活者へ、特に学生のために川越・東松山・桶川・上尾・鴻巣方面へ行くバスの本数を増やしてほしい。東武バスでなくても良い、町独自の方法で不便さを解消してもらいたい。新しく庁舎ができるので、そこを拠点とした各方面駅へ行くバスターミナルをつくれれば良い(以前テレビでその案を成功させ、町おこしをしていた)。町内には宅地にできない場所が多いので、身内以外の移住者がいない。それにより、学校合併をしいられている気がする。土地によっては住宅地を作るなどの対策をしたほうが(まずは交通の便解消)人口が増えると思う。「まちづくり」について考えるのであれば、これからの川島町を支えていく若者たちの住み良い町づくりをしたほうが良い。社会へ出て実家を離れ、跡とりで戻る方が多いが(土地があるために分家)、半分以上は我が子の将来を考え悩んでの決断で住んでいる人も少なからずいると思う。町立の幼稚園もなくなってしまい、川島へ住む魅力がどんどんなくなっている。以前プールもあったようですが、何か人が集まる施設を作ったり、せっきくの大自然を利用した宿泊できる(たとえばキャンプ場など)ものを作ってはどうでしょうか?このままでは、どんどん「川島ってどこ?川越じゃなくて??」と知名度が下がり、孤立してしまいますよ!推進課のみなさん、町民の正直な意見に耳を傾けてくださいね。こういったアンケートの機会を増やしたほうがいいですね。乱筆ですみません、お願いします。</p>
-	25 歳～29 歳	男性	<p>交通の便を良くすることで居住者は増えると思う。</p>

居住地区	年齢	性別	問 38 結婚、出産、子育て、少子化に関する意見
-	30 歳～34 歳	-	若い人が住みやすい町になる事を期待しています。スポーツ施設（サッカー、テニスコート、野球場、スポーツジムなど）、ららぽーとのようなショッピングセンターが増えると良いと思います。親子で受診ができる小児科や耳鼻科があると便利です。周りの若い人の川島のイメージは「田舎だから川島に住むのはちょっと」というイメージが多いように思います。人を集めるような魅力のある所ではないと思います。結婚して仕方なく住んでいます、ずっと住みたいとは思いません。今後を期待しています。
-	30 歳～34 歳	-	結婚の最大の障害は「断」。30 過ぎの人間が結婚するには年をとりすぎている。
-	35 歳～39 歳	男性	人口が減るのは住むメリットがないから。交通手段の支援・充実をして、いつでも他の町に仕事に行けるようにすべき。都心で酒のんだら、タクシー以外で駅から帰れない町に、若い勤め人が住むわけがない。静かな町というのは長所なので、より住環境整備、子育てのための遊び場の設置（児童館・小規模公園を各地域に）などで、魅力は強めることができる。農家最優先から転換した方がよい。もう農家の子でも継がなくなっているの、いずれ行きづまる。既存の各地域の施設（公民館・集会所）を地域と連携して活用したらどうか？また金は役場建設以外にも使うべき。
-	35 歳～39 歳	女性	一緒に将来を歩いてくれる人がいるので、特に結婚って形にこだわりはないし、自由で今のままで幸せです。
-	40 歳～44 歳	女性	家族の強い希望で妊活を続けていたが、県の助成金が年齢制限で打ち切られることをきっかけに、治療を断念した。県内でも一部の市町村で独自の助成金制度がありますが、川島町にはありませんでした。子供がいない人には支援が何も無いのに、子育て支援ばかりに目を向けられているように感じてなりません。少子高齢化の今、子供がいなくても 4 人の両親の介護をしながら働きつづけていることは非常に困難なのにも関わらず、仕事を辞めて収入も無くなり、介護が終わったら自分の再就職もできないのかと思うと、将来安心して暮らすことができません役場は立派な建物になるでしょうが、町民のためにもお金を使って欲しい。アンケートの統計結果を町民にも公開して欲しい。「個人が特定されることはない」と言っていますが、P. 1にある居住地区や最終学歴や年収など、かなり個人が特定されるような質問には本来回答したくありません。郵送で個人が限定されている以上（アンケートの送りつけにナンバリング有）、匿名性が守られていると思えません。